

昭和三十五年総理府・建設省令第三号

道路標識、区画線及び道路標示に関する命令
道路法第四十五条第二項及び道路交通法第九条第三項の規定に基づき、道路標識、区画線及び道路標示に関する命令を次のように定める。

- 第一章 道路標識（第一条―第四条）
- 第二章 区画線（第五条―第七条）
- 第三章 道路標示（第八条―第十条）

附則
第一章 道路標識

第一条 道路標識は、本標識及び補助標識とする。
2 本標識は、案内標識、警戒標識、規制標識及び指示標識とする。

第二条 道路標識の種類、設置場所等は、別表第一のとおりとする。

第三条 道路標識の様式は、別表第二のとおりとする。

第三条の二 道路法（昭和二十七年法律第八十号）第四十五条第三項の内閣府令・国土交通省令で定める道路標識は、案内標識及び警戒標識並びにこれらに附置される補助標識（これらの道路標識の柱の部分を除く。）とする。

第四条 道路標識のうち、次に掲げるものは、道路法による道路管理者（以下「道路管理者」という。）が設置するものとする。

- 一 案内標識
- 二 警戒標識
- 三 規制標識のうち、「危険物積載車両通行止め」、「最大幅」、「重量制限」、「高さ制限」、「自動車専用」、「許可車両専用」、「許可車両（組合せ）専用」及び「広域災害応急対策車両専用」を表示するもの
- 2 道路標識のうち、次に掲げるものは、都道府県公安委員会（以下「公安委員会」という。）が設置するものとする。
 - 一 規制標識のうち、「大型貨物自動車等通行止め」、「特定の最大積載量以上の貨物自動車等通行止め」、「大型乗用自動車等通行止め」、「二輪の自動車・一般原動機付自転車通行止め」、「自転車以外の軽車両通行止め」、「特定小型原動機付自転車・自転車通行止め」、「大型自動二輪車及び普通自動二輪車二人乗り通行禁止」、「車両横断禁止」、「転回禁止」、「追越しのための右側部分のみ出し通行禁止」、「追越し禁止」、「駐車禁止」、「駐車余地」、「時間制限駐車区間」、「最高速度」、「特定の種類車両の最高速度」、「最低速度」、「車両通行区分」、「特定の種類の車両の通行区分」、「牽引自動車の高速自動車国道通行区分」、「専用通行帯」、「普通自動車専用通行帯」、「路線バス等優先通行帯」、「牽引自動車の自動車専用道路第一通行帯通行指定区間」、「進行方向別通行区分」、「一般原動機付自転車の右折方法（二段階）」、「一般原動機付自転車の右折方法（小回り）」、「環状の交差点における右回り通行」、「平行駐車」、「直角駐車」、「斜め駐車」、「警笛鳴らせ」、「警笛区間」、「前方優先道路」、「一時停止」、「歩行者等通行止め」及び「歩行者等横断禁止」を表示するもの並びに道路法の道路以外の道路に設置する「重量制限」及び「高さ制限」を表示するもの
 - 二 指示標識のうち、「並進可」、「軌道敷内通行可」、「高齢運転者等標準自動車駐車可」、「駐車可」、「高齢運転者等標準自動車停車可」、「停車可」、「優先道路」、「中央線」、「停止線」、「横断歩道」、「自転車横断帯」、「横断歩道・自転車横断帯」及び「安全地帯」を表示するもの

3 道路標識のうち、前二項各号に掲げるもの以外のものは、道路管理者又は公安委員会が設置するものとする。

第二章 区画線

第五条 区画線の種類及び設置場所は、別表第三のとおりとする。

第六条 区画線の様式は、別表第四のとおりとする。

第七条 次の表の上欄に掲げる種類の区画線は、道路交通法（昭和三十五年法律第五号。以下「交通法」という。）の規定の適用については、それぞれ同表の下欄に掲げる種類の道路標示とみなす。

区画線	道路標示
「車道中央線」	「中央線」
「車道外側線」	「路側帯」

第三章 道路標示

第八条 道路標示の分類は、規制標示及び指示標示とする。

第九条 道路標示の種類、設置場所等は、別表第五のとおりとする。




第十条 道路標示の様式は、別表第六のとおりとする。

附則抄

- 1 この命令は、道路交通法の施行の日（昭和三十五年十二月二十日）から施行する。
- 2 道路標識令（昭和二十五年総理府令・建設省令第一号。以下「旧令」という。）は、廃止する。
- 3 この命令施行の際、現に設置されている旧令の道路標識のうち、次の各号に掲げるものは、それぞれ当該各号に掲げるこの命令の道路標識とみなす。
 - 一 旧令の案内標識 この命令の案内標識
 - 二 旧令の警戒標識のうち、「学校あり」及び「危険」を表示するもの以外のもの この命令の警戒標識
 - 三 旧令の禁止標識のうち、「諸車通行止め」、「自動車通行止め」、「荷車通行止め」、「歩行者通行止め」、「右（又は左）折及び直進禁止」を表示するものうちの「左折及び直進禁止」、「通抜禁止」及び「停車禁止」を表示するもの以外のもの この命令の規制標識
 - 四 旧令の指導標識のうち、「速度制限」、「速度制限解除」、「重量制限」、「高さ制限」、「静かに」、「車馬通行区分」、「軌道敷内通行終り」、「一時停止」、「屈折方向（二方向）」及び「屈折方向（二方向）」を表示するもの以外のもの この命令の規制標識
 - 五 旧令の指導標識のうち、「屈折方向（二方向）」及び「屈折方向（二方向）」を表示するもの この命令の指示標識
 - 六 旧令の指示標識のうち、「停止線」及び「まわり道」を表示するもの以外のもの この命令の指示標識
- 4 この命令施行の際、現に設置されている旧令の道路標識のうち、次の各号に掲げるものは、当分の間、それぞれ当該各号に掲げるこの命令の道路標識とみなす。
 - 一 旧令の警戒標識のうち、「学校あり」を表示するもの この命令の警戒標識のうち、「学校、幼稚園、保育所等あり」を表示するもの

種類	番号	表示する意味	設置場所
大会関係車両等優先通行帯	A(2)	右に同じ。	路線バス等の優先通行帯の前面及び路線バス等の優先通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道
大会関係車両等専用通行帯	A(1)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道又は自転車歩行者道の車道側
大会関係車両等専用通行帯	B(1)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道又は自転車歩行者道の車道側
大会関係車両等専用通行帯	B(2)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道
大会関係車両等専用通行帯	A(1)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道又は自転車歩行者道の車道側
大会関係車両等専用通行帯	B(1)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道又は自転車歩行者道の車道側
大会関係車両等専用通行帯	B(2)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道

種類	番号	表示する意味	設置場所
大会関係車両等専用通行帯	A(1)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道又は自転車歩行者道の車道側
大会関係車両等専用通行帯	B(1)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道又は自転車歩行者道の車道側
大会関係車両等専用通行帯	B(2)	右に同じ。	大会関係車両等専用通行帯の前面及び大会関係車両等専用通行帯内の必要な地点における左側の路端(歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路)にあつては、歩道、自転車道

備考	<p>一 別表第一備考二の規定は、この表の設置場所の欄について準用する。</p> <p>二 大会関係車両等専用通行帯の項に規定する標章の様式は、国家公安委員会が定める。</p> <p>7 令和三年九月三十日までの間は、規制標識の様式は、別表第二に規定するもののほか、次の表のとおりとし、同表に規定する規制標識の柱の規格については、別表第二規制標識の部分本標識板及び柱の規格の項の規定を準用する。</p> <p>大会関係車両等専用通行帯(1-A)</p>		
備考	<p>大会関係車両等優先通行帯(2-A)</p>		
備考	<p>大会関係車両等専用通行帯(2-B)</p>		

道又は自転車歩行者道の車道(側)

は、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「新令」という。)の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類	新令の道路標識の種類
「入口の方向」を表示するもの(1003)	「入口の方向(1003-A)」
「入口の予告」を表示するもの(1004)	「入口の予告(1004)」
「方面及び車線」を表示するもの(107-A)	「方面及び車線(107-A)」
「方面及び車線」を表示するもの(107-B)	「方面及び車線(107-B)」
「方面及び車線」を表示するもの(107-C)	「方面及び車線(107-C)」
「方面及び方向」を表示するもの(108-C)	「方面及び方向(108-C)」
「方面、車線及び出口の予告」を表示するもの(111-B)	「方面、車線及び出口の予告(111-B)」
「方面及び出口」を表示するもの(112-C)	「方面及び出口(112-C)」
「出口」を表示するもの(113)	「出口(113-A)」

3 この命令の施行の際、現に旧令の規定により設置されている道路標識のうち、「非常電話あり」及び「待避所あり」を表示する案内標識は、新令の規定による「非常電話」及び「待避所」を表示する案内標識とみなす。

附則 (昭和四四年一月一八日総理府・建設省令第二号)
この命令は、公布の日から施行する。

附則 (昭和四五年八月二日総理府・建設省令第一号)

この命令は、道路交通过法の一部を改正する法律(昭和四十五年法律第八十六号)の施行の日(昭和四十五年八月二十日)から施行する。

附則 (昭和四六年一月三〇日総理府・建設省令第一号) 抄

1 この命令は、昭和四十六年十二月一日から施行する。
2 この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「旧令」という。)の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「新令」という。)の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類	新令の道路標識の種類
「市町村」を表示するもの(101)	「市町村(101)」
「都府県」を表示するもの(102)	「都府県(102)」
「方面、方向及び距離」を表示するもの(105-A)	「方面、方向及び距離(105-A)」
「方面、方向及び距離」を表示するもの(105-B)	「方面、方向及び距離(105-B)」
「方面、方向及び距離」を表示するもの(105-C)	「方面、方向及び距離(105-C)」
「方面及び距離」を表示するもの(106-A)	「方面及び距離(106-A)」
「方面及び方向」を表示するもの(108-A)	「方面及び方向(108-A)」
「方面及び方向」を表示するもの(108-B)	「方面及び方向(108-B)」
「方面及び方向」を表示するもの(108-C)	「方面及び方向(108-C)」
「方面及び方向」を表示するもの(108-D)	「方面及び方向(108-D)」
「著名地点」を表示するもの(114-A)	「著名地点(114-A)」
「主要地点」を表示するもの(114-B)	「主要地点(114-B)」
「サービス・エリア」を表示するもの(116)	「サービス・エリア(116-A・B)」
「作業中」を表示するもの(214)	「道路工事中(213)」
「注意」を表示するもの(215)	「道路工事中(213)」
	「その他の危険(215)」

「車両通行区分」を表示するもの(327)
3 この命令の施行の際現に旧令の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる新令の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類	新令の道路標識の種類
「転回禁止」を表示するもの(101)	「転回禁止(101)」
「最高速度」を表示するもの(105)	「最高速度(105)」
「高速車の最高速度」を表示するもの(106)	「高速車の最高速度(106)」
「中速車の最高速度」を表示するもの(107)	「中速車の最高速度(107)」
「低速車の最高速度」を表示するもの(108)	「低速車の最高速度(108)」
「車両通行区分」を表示するもの(109)	「車両通行区分(109)」
「進行方向別通行区分」を表示するもの(110)	「進行方向別通行区分(110)」
「右左折の方法」を表示するもの(111)	「右左折の方法(111)」
「直角駐車」を表示するもの(113)	「直角駐車(113)」
「斜め駐車」を表示するもの(114)	「斜め駐車(114)」
「終り」を表示するもの(115)	「終り(115)」
「右側通行」を表示するもの(202)	「右側通行(202)」
「進行方向」を表示するもの(204)	「進行方向(204)」
「安全地帯又は路上障害物に接近」を表示するもの(208)	「安全地帯又は路上障害物に接近(208)」
「路面電車停留場」を表示するもの(209)	「路面電車停留場(209)」

5 「歩行者専用」を表示する規制標識で道路交通过法第八条第一項及び第九条の道路標識による交通の規制に係るものの様式については、新令別表第二の規定による「歩行者専用」を表示する規制標識の様式にかかわらず、当分の間、「車両通行止め」を表示する規制標識に「歩行者用道路」を表示する補助標識を附置したものをを用いることができる。

附則 (昭和五〇年二月二五日総理府・建設省令第一号)
この命令は、昭和五十一年一月一日から施行する。

附則 (昭和五三年八月二六日総理府・建設省令第一号)
この命令は、昭和五十三年十二月一日から施行する。

附則 (昭和六〇年一〇月二八日総理府・建設省令第一号)

1 この命令は、公布の日から施行する。ただし、第四条第二項第一号の改正規定(二)進行方向別通行区分の下に、「原動機付自転車の右折方法(二段階)」、「原動機付自転車の右折方法(小回り)」を加える部分に限る。、別表第一 規制標識の部分進行方向別通行区分の項の次に原動機付自転車の右折方法(二段階)の項及び原動機付自転車の右折方法(小回り)の項を加える改正規定、別表第二 規制標識の部分の改正規定(進行方向別通行区分(327の4-D)に係る部分に限る。)、同表の備考一の(三)の3の(1)本文の改正規定(「最低速度」の下に、「原動機付自転車の右折方法(小回り)」を加える部分に限る。))及び同表の備考一の(三)の3の(3)の改正規定は、昭和六十一年一月一日から施行する。

2 この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「旧令」という。)の規定により設置されている「最高速度」を表示する規制標識については、当分の間、「車両の種類」を表示する補助標識を附置したものにあつては改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「新令」という。)の規定による「特定の種類の車両の最高速度」を表示する規制標識と、その他のものにあつては新令の規定による「最高速度」を表示する規制標識とみなす。

3 この命令の施行の際現に旧令の規定により設置されている道路標示のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる新令の相当規定による種類の道路標示とみなす。

旧令の道路標示の種類	新令の道路標示の種類
「追越しのための右側部分はみだし通行禁止」を表示するもの(102)	「追越しのための右側部分はみだし通行禁止(102)」
「最高速度」を表示するもの(105)	「最高速度(105)」
「高速車の最高速度」を表示するもの(106)	「高速車の最高速度(106)」
「中速車の最高速度」を表示するもの(107)	「中速車の最高速度(107)」

附 則 (昭和六一年一月二五日総理府・建設省令第一号)

1 この命令は、公布の日から施行する。
 2 この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「旧令」という。)の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「新令」という。)の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類

「市町村」を表示するもの(101)	「市町村(101)」
「都府県」を表示するもの(102-A)	「都府県(102-A)」
「都府県」を表示するもの(102-B)	「都府県(102-B)」
「方面、方向及び距離」を表示するもの(105-A)	「方面、方向及び距離(105-A)」
「方面、方向及び距離」を表示するもの(105-B)	「方面、方向及び距離(105-B)」
「方面、方向及び距離」を表示するもの(105-C)	「方面、方向及び距離(105-C)」
「方面及び距離」を表示するもの(106-A)	「方面及び距離(106-A)」
「方面及び距離」を表示するもの(106-B)	「方面及び距離(106-B)」
「方面及び車線」を表示するもの(107-B)	「方面及び車線(107-B)」
「方面及び方向の予告」を表示するもの(108-A)	「方面及び方向の予告(108-A)」
「方面及び方向の予告」を表示するもの(108-B)	「方面及び方向の予告(108-B)」
「方面及び方向」を表示するもの(108の2-A)	「方面及び方向(108の2-A)」
「方面及び方向」を表示するもの(108の2-B)	「方面及び方向(108の2-B)」
「方面、方向及び経由路線」を表示するもの(108の3)	「方面及び方向(108の2-A)」
「方面及び出口の予告」を表示するもの(110-A)	「方面及び出口の予告(110-A)」
「方面及び出口の予告」を表示するもの(110-B)	「方面及び出口の予告(110-B)」
「方面、車線及び出口の予告」を表示するもの(111-A)	「方面、車線及び出口の予告(111-A)」
「方面、車線及び出口の予告」を表示するもの(111-B)	「方面、車線及び出口の予告(111-B)」
「方面及び出口」を表示するもの(112-A)	「方面及び出口(112-A)」
「方面及び出口」を表示するもの(112-B)	「方面及び出口(112-B)」
「方面及び出口」を表示するもの(112-C)	「方面及び出口(112-B)」
「出口」を表示するもの(113-A)	「出口(113-A)」
「出口」を表示するもの(113-B)	「出口(113-B)」
「著名地点」を表示するもの(114-A)	「著名地点(114-A)」
「著名地点」を表示するもの(114-B)	「著名地点(114-C)」

「主要地点」を表示するもの(114の2-A)

「料金徴収所」を表示するもの(115)	「料金徴収所(115)」
「サービスマテリア」を表示するもの(116-A)	「サービスマテリア(116-A)」
「サービスマテリア」を表示するもの(116-B)	「サービスマテリア(116-B)」
「待避所」を表示するもの(116の3)	「待避所(116の3)」
「街路の名称」を表示するもの(119-A)	「街路の通称名(119-A)」
「街路の名称」を表示するもの(119-B)	「道路の通称名(119-B)」
「まわり道」を表示するもの(120-B)	「まわり道(120-B)」

附 則 (昭和六一年一月二五日総理府・建設省令第二号)

1 この命令は、昭和六十二年四月一日から施行する。
 2 この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「旧令」という。)の規定により設置されている「進行方向別通行区分」を表示する規制標識は、当分の間、改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「新令」という。)の規定による「進行方向別通行区分」を表示する規制標識とみなす。
 3 この命令の施行の際現に旧令の規定により設置されている道路標示のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる新令の相当規定による種類の道路標示とみなす。

旧令の道路標示の種類

「進行方向別通行区分」を表示するもの(110)	「進行方向別通行区分(110)」
「右左折の方法」を表示するもの(111)	「右左折の方法(111)」
「平行駐車」を表示するもの(112)	「平行駐車(112)」
「直角駐車」を表示するもの(113)	「直角駐車(113)」
「斜め駐車」を表示するもの(114)	「斜め駐車(114)」

附 則 (平成元年二月二三日総理府・建設省令第一号)

この命令は、平成二年一月一日から施行する。

附 則 (平成二年一月二九日総理府・建設省令第一号)

この命令は、平成四年六月八日総理府・建設省令第一号から施行する。

附 則 (平成四年六月八日総理府・建設省令第一号)

1 この命令は、平成四年十一月一日から施行する。
 2 この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「旧令」という。)の規定により設置されている「車両の種類」を表示する補助標識の車両の種類のうち、次の表の上欄に掲げるものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令(以下「新令」という。)の規定による車両の種類が意味する「車両の種類」を表示するものとみなす。

旧令の車両の種類

マイクローバス	新令の車両の種類
普通乗用	マイクロー
大型貨物等	大貨
普通貨物	大貨等
普通貨物	普貨

3 この命令の施行の際現に旧令の規定により設置されている道路標示のうち、「横断歩道」を示す指示標識は、当分の間、新令の規定による「横断歩道」を表示する指示標識とみなす。

附 則 (平成四年七月三一日総理府・建設省令第二号)

この命令は、平成四年十一月一日から施行する。

附 則 (平成七年九月二二日総理府・建設省令第一号)

この命令は、道路交通法施行令の一部を改正する政令（平成七年政令第二百六十六号）の施行の日（平成七年十月一日）から施行する。

附則（平成七年一〇月一九日総理府・建設省令第二号）

この命令は、平成七年十一月一日から施行する。

この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「旧令」という。）の規定により高速自動車国道以外的高速道路等（都市高速道路等を除く。）に設置されている案内標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「新令」という。）の相当規定による種類の案内標識とみなす。

旧令の案内標識の種類	新令の案内標識の種類
「方面及び出口の予告」を表示するもの（110―A） B）	「方面及び出口の予告（110―A）」
「方面、車線及び出口の予告」を表示するもの（111―1―B）	「方面及び出口（112―A）」

この命令の施行の際現に旧令の規定により高速自動車国道以外的高速道路等に設置されている案内標識で「駐車場」を表示するもの（117―A）については、当分の間、新令の相当規定による「駐車場（117―B）」とみなす。

附則（平成七年一月二二日総理府・建設省令第三号）

この命令は、平成八年四月一日から施行する。

附則（平成八年八月六日総理府・建設省令第一号）

この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（平成七年法律第七十四号）の施行の日（平成八年九月一日）から施行する。

附則（平成九年八月一九日総理府・建設省令第一号）

この命令は、平成九年十月三十日から施行する。

附則（平成一〇年三月二四日総理府・建設省令第一号）

この命令は、平成一〇年四月一日から施行する。ただし、別表第二の備考一の（六）の表の改正規定は、平成一〇年十月一日から施行する。

附則（平成一二年一月二五日総理府・建設省令第四号）

この命令は、平成一二年十一月十五日から施行する。

附則（平成一二年二月二六日総理府・建設省令第一〇号）

この命令は、内閣法の一部を改正する法律（平成一二年法律第八十八号）の施行の日（平成一三年一月六日）から施行する。

附則（平成一六年三月二二日内閣府・国土交通省令第二号）

この命令は、公布の日から施行する。

附則（平成一六年二月八日内閣府・国土交通省令第五号）

この命令は、平成一七年四月一日から施行する。

附則（平成一七年九月二二日内閣府・国土交通省令第五号）

この命令は、日本道路公団等民営化関係法施行法（平成一六年法律第二百二号）の施行の日（平成一七年十月一日）から施行する。

附則（平成一八年二月二〇日内閣府・国土交通省令第一号）

この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（平成一六年法律第九十号）附則第一条第五号に掲げる規定の施行の日から施行する。

附則（平成二〇年六月三〇日内閣府・国土交通省令第二号）

この命令は、平成二〇年八月一日から施行する。

この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「旧令」という。）の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、

当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「新令」という。）の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類

新令の道路標識の種類

「方面、方向及び距離」を表示するもの（105―A）	「方面、方向及び距離（105―A）」
「方面、方向及び距離」を表示するもの（105―B）	「方面、方向及び距離（105―B）」
「方面、方向及び距離」を表示するもの（105―C）	「方面、方向及び距離（105―C）」
「方面及び距離」を表示するもの（106―A）	「方面及び距離（106―A）」
「著名地点」を表示するもの（114―A）	「著名地点（114―A）」
「自転車及び歩行者専用」を表示するもの（325の3）	「自転車及び歩行者専用（325の3）」
「専用通行帯」を表示するもの（327の4）	「専用通行帯（327の4）」
「前方優先道路・一時停止」を表示するもの（330の2）	「一時停止（330）」

この命令の施行の際現に旧令の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる新令の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類

新令の道路標識の種類

「専用通行帯」を表示するもの（109の6）	「専用通行帯（109の6）」
「平行駐車」を表示するもの（112）	「平行駐車（112）」
「直角駐車」を表示するもの（113）	「直角駐車（113）」
「斜め駐車」を表示するもの（114）	「斜め駐車（114）」
「普通自転車歩道通行部分」を表示するもの（114の2）	「普通自転車歩道通行部分（114の3）」
「斜め横断可」を表示するもの（201の2）	「斜め横断可（201の2）」

附則（平成二二年二月一八日内閣府・国土交通省令第三号）

この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（平成二十一年法律第二十一号）の施行の日（平成二二年四月十九日）から施行する。ただし、別表第一規制標識の部分歩行者通行止めの項及び同表指示標識の部分規制予告の項の改正規定は、公布の日から施行する。

附則（平成二二年二月一七日内閣府・国土交通省令第三号）

この命令は、公布の日から施行する。

附則（平成二三年九月二二日内閣府・国土交通省令第二号）

この命令は、公布の日から施行する。

附則（平成二四年二月二七日内閣府・国土交通省令第一号）

この命令は、地域の自主性及び自立性を高めるための改革の推進を図るための関係法律の整備に関する法律附則第一条第二号に掲げる規定の施行の日（平成二十四年四月一日）から施行する。

附則（平成二六年三月二五日内閣府・国土交通省令第二号）

この命令は、平成二六年四月一日から施行する。

この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の規定により設置されている案内標識は、当分の間、改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令の相当規定による種類の案内標識とみなす。

附則（平成二六年五月二六日内閣府・国土交通省令第四号）

この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（平成二十五年法律第四十三号）附則第一条第二号に掲げる規定の施行の日（平成二六年九月一日）から施行する。

附則（平成二八年七月一五日内閣府・国土交通省令第二号）

この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（平成二十七年法律第四十号）の施行の日（平成二十九年三月十二日）から施行する。

附則（平成二十九年二月七日内閣府・国土交通省令第一号）

この命令は、平成二十九年二月十四日から施行する。

附則（平成二十九年四月二日内閣府・国土交通省令第三号）

この命令は、平成二十九年七月一日から施行する。

附則（平成三〇年二月一四日内閣府・国土交通省令第五号）

この命令は、公布の日から施行する。

附則（令和二年三月二七日内閣府・国土交通省令第一号）

この命令は、令和二年七月一日から施行する。ただし、別表第二の改正規定は、公布の日から施行する。

附則（令和二年十一月三日内閣府・国土交通省令第四号）

この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（令和二年法律第四十二号）附則第一条第二号に掲げる規定の施行の日（令和二年十二月一日）から施行する。

附則（令和二年十一月二〇日内閣府・国土交通省令第五号）

この命令は、道路法等の一部を改正する法律（令和二年法律第三十一号）の施行の日（令和二年十一月二十五日）から施行する。

附則（令和三年六月二日内閣府・国土交通省令第二号）

この命令は、令和三年七月一日から施行する。

附則（令和三年九月二四日内閣府・国土交通省令第四号）

この命令は、踏切道改良促進法等の一部を改正する法律（令和三年法律第九号）附則第一条第二号に掲げる規定の施行の日（令和三年九月二十五日）から施行する。

附則（令和四年二月二三日内閣府・国土交通省令第七号）

この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（令和四年法律第三十二号）の施行の日（令和五年四月一日）から施行する。

2 この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「旧令」という。）の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、

当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「新令」という。）の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類	新令の道路標識の種類
「通行止め」を表示するもの（301）	「通行止め（301）」
「自転車専用」を表示するもの（325の2）	「自転車専用（325の2）」
「歩行者通行止め」を表示するもの（331）	「歩行者等通行止め（331）」
「歩行者横断禁止」を表示するもの（332）	「歩行者等横断禁止（332）」

3 この命令の施行の際現に旧令の規定により設置されている道路標識のうち、「斜め横断可」を表示する指示標（201の2）は、当分の間、新令の規定による「斜め横断可（201の2）」を表示する指示標とみなす。

附則（令和五年三月一七日内閣府・国土交通省令第一号）抄

1 この命令は、道路交通法の一部を改正する法律（令和四年法律第三十二号）附則第一条第三号に掲げる規定の施行の日（令和五年七月一日）から施行する。

2 この命令の施行の際現に改正前の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「旧令」という。）の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、

当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる改正後の道路標識、区画線及び道路標示に関する命令（以下「新令」という。）の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類	新令の道路標識の種類
「二輪の自動車・原動機付自転車通行止め」を表示するもの（307）	「二輪の自動車・一般原動機付自転車通行止め（307）」
「自転車通行止め」を表示するもの（309）	「特定小型原動機付自転車・自転車通行止め（309）」
「自転車専用」を表示するもの（325の2）	「特定小型原動機付自転車・自転車専用（325の2）」
「自転車及び歩行者等専用」を表示するもの（325の3）	「普通自転車等及び歩行者等専用（325の3）」
「自転車一方通行」を表示するもの（326の2）	「特定小型原動機付自転車・自転車一方通行（326の2）A・B）」
「専用通行帯」を表示するもの（327の4）	「専用通行帯（327の4）」
「普通自転車専用通行帯」を表示するもの（327の4の2）	「普通自転車専用通行帯（327の4の2）」
「進行方向別通行区分」を表示するもの（327の7A～D）	「進行方向別通行区分（327の7A～D）」
「原動機付自転車の右折方法（二段階）」を表示するもの（327の8）	「一般原動機付自転車の右折方法（二段階）（327の8）」
「原動機付自転車の右折方法（小回り）」を表示するもの（327の9）	「一般原動機付自転車の右折方法（小回り）（327の9）」

3 この命令の施行の際現に旧令の規定により設置されている道路標識のうち、次の表の上欄に掲げる種類のものは、当分の間、それぞれ同表の下欄に掲げる新令の相当規定による種類の道路標識とみなす。

旧令の道路標識の種類	新令の道路標識の種類
「歩行者用路側帯」を表示するもの（108）	「歩行者用路側帯（108の3）」
「専用通行帯」を表示するもの（109の6）	「専用通行帯（109の6）」
「進行方向別通行区分」を表示するもの（110）	「進行方向別通行区分（110）」
「右左折の方法」を表示するもの（111）	「右左折の方法（111）」
「普通自転車歩道通行可」を表示するもの（114の2）	「特例特定小型原動機付自転車・普通自転車歩道通行可（114の2）」
「普通自転車の歩道通行部分」を表示するもの（114の3）	「特例特定小型原動機付自転車・普通自転車の歩道通行部分（114の3）」

別表第一（第二条関係）
案内標識
種類
市町村

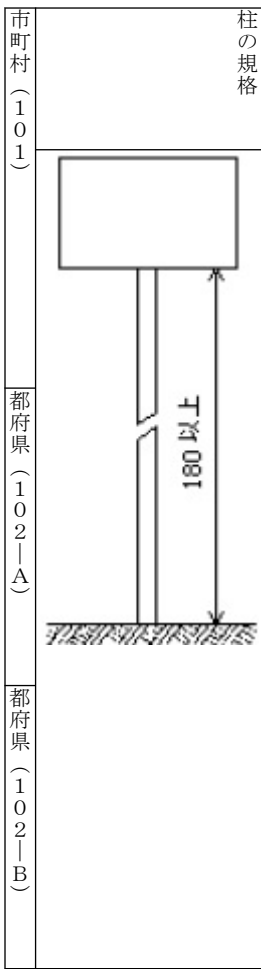
旧令の道路標識の種類	新令の道路標識の種類
「二輪の自動車・原動機付自転車通行止め」を表示するもの（307）	「二輪の自動車・一般原動機付自転車通行止め（307）」
「自転車通行止め」を表示するもの（309）	「特定小型原動機付自転車・自転車通行止め（309）」
「自転車専用」を表示するもの（325の2）	「特定小型原動機付自転車・自転車専用（325の2）」
「自転車及び歩行者等専用」を表示するもの（325の3）	「普通自転車等及び歩行者等専用（325の3）」
「自転車一方通行」を表示するもの（326の2）	「特定小型原動機付自転車・自転車一方通行（326の2）A・B）」
「専用通行帯」を表示するもの（327の4）	「専用通行帯（327の4）」
「普通自転車専用通行帯」を表示するもの（327の4の2）	「普通自転車専用通行帯（327の4の2）」
「進行方向別通行区分」を表示するもの（327の7A～D）	「進行方向別通行区分（327の7A～D）」
「原動機付自転車の右折方法（二段階）」を表示するもの（327の8）	「一般原動機付自転車の右折方法（二段階）（327の8）」
「原動機付自転車の右折方法（小回り）」を表示するもの（327の9）	「一般原動機付自転車の右折方法（小回り）（327の9）」

案内標識	設置場所
市町村境界の道路（高速自動車国道法（昭和三十一年法律第七十九号）第四条第一項に規定する高速自動車国道及び道路法第四十八条の四に規定する自動車専用道路で当該自動車専用道路と同法第四十八条の三に規定する道路等との交差の方式が立体交差であるもの（以下「高速道路等」という。）を除く。）の左側の路端（歩道、自転車道又は自転車歩行者道を有する道路にあつては、歩道、自転車道又は自転車歩行者道の車道側。以下同じ。）、車道の上又は中央分離帯	

種類	番号	表示する意味	設置場所
信号機あり	(208)	通行する道路の区間で小学校、幼稚園、保育所等の敷地の出入口から一キロメートル以内の地点における左側の路端	
すべりやすい	(209)	路面がすべりやすいため車両の運転上注意の必要があると認められる箇所の手前三十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
落石のおそれあり	(209)	落石のおそれがあるため道路交通上注意の必要があると認められる地点の手前三十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
路面凹凸あり	(209)	路面に凹凸があるため車両の運転上注意の必要があると認められる箇所の手前三十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
合流交通あり	(210)	合流地点の手前五十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
車線数減少	(211)	車線数の減少始点の手前五十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
幅員減少	(212)	幅員の減少始点の手前五十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
二方向交通	(212)	二方向交通となる地点の手前五十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
上り急勾配あり	(212)	勾配の急な上り坂の始点の手前三十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
下り急勾配あり	(212)	勾配の急な下り坂の始点の手前三十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
道路工事中	(213)	道路における工事中又は作業中である区間の両面及びその手前五十メートルから一キロメートルまでの地点における左側の路端	
横風注意	(214)	強い横風のおそれがあるため道路交通上注意の必要があると認められる地点の手前五十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
動物が飛び出すおそれあり	(214)	動物が飛び出すおそれがあるため道路交通上注意の必要があると認められる地点の手前三十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
その他の危険	(215)	車両又は路面電車の運転上注意の必要があると認められる箇所の手前三十メートルから二百メートルまでの地点における左側の路端	
規制標識			
通行止め	(30)	道路法第四十六條第一項の規定に基づき、又は交差行者等、車両及び路面電車の通行を禁止すること。	設置場所
車両通行止め	(30)	道路法第四十六條第一項の規定に基づき、又は交差行者等、車両及び路面電車の通行を禁止すること。	設置場所
二輪の自動車・一般原動機付自転車	(30)	交通法第八條第一項の道路標識により、二輪の自動車及び一般原動機付自転車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の区間若しくは場所内の必要な地点における左側の路端	二輪の自動車及び一般原動機付自転車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の区間若しくは場所内の必要な地点における左側の路端
大型乗用自動車	(30)	交通法第八條第一項の道路標識により、大型乗用自動車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の区間若しくは場所内の必要な地点における左側の路端	大型乗用自動車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の区間若しくは場所内の必要な地点における左側の路端
特定最大積載量以上の貨物自動車	(30)	交通法第八條第一項の道路標識により、特定最大積載量以上の貨物自動車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の区間若しくは場所内の必要な地点における左側の路端	特定最大積載量以上の貨物自動車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の区間若しくは場所内の必要な地点における左側の路端
大型貨物自動車	(30)	交通法第八條第一項の道路標識により、専ら人を大型貨物自動車等の通行を禁止する構造の大型自動車（以下「大型乗用自動車」という。）以外の大型自動車、車両総重量が八千キログラム以上、最大積載量が五千キログラム以上又は乗車定員が十一人以上の中型自動車道路の中央又は左側の路端（以下「特定中型自動車」という。）で専ら人を運搬する構造のもの（以下「特定中型乗用自動車」という。）以外のもの及び大型特殊自動車（以下この項において「大型貨物自動車等」という。）の通行を禁止すること。	大型貨物自動車等の通行を禁止する構造の大型自動車（以下「大型乗用自動車」という。）以外の大型自動車、車両総重量が八千キログラム以上、最大積載量が五千キログラム以上又は乗車定員が十一人以上の中型自動車道路の中央又は左側の路端（以下「特定中型自動車」という。）で専ら人を運搬する構造のもの（以下「特定中型乗用自動車」という。）以外のもの及び大型特殊自動車（以下この項において「大型貨物自動車等」という。）の通行を禁止すること。
二輪の自動車以外	(30)	道路法第四十六條第一項の規定に基づき、又は交差二輪の自動車以外の自動車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の第六十号）第二条の表備考の規定により二輪の自区間若しくは場所内の必要な地点は普通自動車二輪車に区分される三輪の自動車を含路端（以下同じ。）以外の自動車の通行を禁止すること。	二輪の自動車以外の自動車の通行を禁止する区域、道路の区間若しくは場所の前面又は区域、道路の第六十号）第二条の表備考の規定により二輪の自区間若しくは場所内の必要な地点は普通自動車二輪車に区分される三輪の自動車を含路端（以下同じ。）以外の自動車の通行を禁止すること。
車両進入禁止	(30)	道路法第四十六條第一項の規定に基づき、又は交差車両の進入を禁止する地点における左側の路端	車両進入禁止

一方通行 (32)	道路法第四十六條第一項の規定に基づき、又は交一定の方向にする車両の通行を禁止する道路の区間の入口及び道路の区間内の必要な地点におけること。	下この項において同じ。の実施に関し道路管理の入口及び防災拠点自動車駐車場が必要と認めるもの(以下この項において「広域災害応急対策車両」という。)以外のもの及び広域災害応急対策車両に係る広域災害応急対策に従事する者その他の者であつて、広域災害応急対策の実施に関し道路管理者が必要と認める者以外の者の利用を禁止すること。
特定小型 原動機付 自転車・ A・ B)	道路法第四十六條第一項の規定に基づき、標示板の矢印が示す方向の反対方向にする特定小型原動機付自転車及び自転車の通行を禁止すること。	一定の方向にする特定小型原動機付自転車及び自転車の通行を禁止する歩道、自転車道又は自転車歩行者道の区間の入口及び歩道、自転車道又は自転車歩行者道の区間における路端
車両通行 区分 (7)	交通法第二十条第二項の道路標識により、車両通行帯の設けられた道路において、同条第一項に規定する通行の区分と異なる通行の区分を指定すること。	一定の方向にする特定小型原動機付自転車及び自転車の通行を禁止する歩道又は自転車道の区間の入口及び歩道又は自転車道の区間内の必要な地点における路端
特定の種 類の車両 の通行区 分 (32)	交通法第二十条第二項の道路標識により、車両通行帯の設けられた道路において、車両の種類を特指定する道路の区間の前面及び通路の区分を指定すること。	車両の種類を特定して通行の区分を指定する道路の区間の前面及び通路の区分を指定すること。
牽引自動 車の高速 自動車国 道通行区 分 (32)	交通法第七十五條の八の二第三項の道路標識により、重被牽引車を牽引している牽引自動車の通行の区分を指定する高速自動車国道の区間の前面及び歩道において、同条第一項の牽引自動車として重被牽引車を自動引車として指定すること。	重被牽引車を牽引している牽引自動車の通行の区分を指定する高速自動車国道の区間の前面及び歩道において「普通自動車専用通行帯」という。)を指定し、かつ、他の車両(当該特定の車両が普通自動車である場合にあつては特定小型原動機付自転車及び軽車両を除き、当該特定の車両が普通自動車以外の車両である場合にあつては小型特殊自動車、原動機付自転車及び軽車両を除く。)が通行しなければなら
専用通行 帯 (32)	交通法第二十条第二項の道路標識により、車両専用通行帯の前面及び専用通行帯の行帯の設けられた道路において、特定の車両が通内の必要な地点	車両専用通行帯以外の車両通行帯を指定すること。

普通自転 車専用通 行帯 (32)	交通法第二十条第二項の道路標識により、車両通行帯の設けられた道路において、普通自転車が普通自動車専用通行帯内の必要な地点における左側の路端	普通自動車専用通行帯以外の車両通行帯を指定すること。
路線バス 等優先通 行帯 (32)	交通法第二十条第二項の道路標識により、路線バス等の優先通行帯であることを表示すること。	路線バス等の優先通行帯の前面及び路端
牽引自動 車の自動 車専用道 第一通行 帯通行 指定区間 (32)	交通法第七十五條の八の二第二項の道路標識により、重被牽引車を牽引している牽引自動車の通行の区分を指定する歩道、自転車道又は自転車歩行者道の区間の入口及び歩道、自転車道又は自転車歩行者道の区間における路端	重被牽引車を牽引している牽引自動車の通行の区分を指定する歩道、自転車道又は自転車歩行者道の区間における路端
進行方向 別通行区 分 (32)	交通法第三十五條第一項の道路標識により、車両通行帯の設けられた道路において、車両(特定小型原動機付自転車、軽車両及び右折につき一般原動機付自転車)が交通法第三十四條第五項本文の規定によることとされる交差点において左折又は右折をする一般原動機付自転車を除く。以下この項において同じ。)が交差点で進行する方向に関する通行の区分を指定すること。	車両通行帯の設けられた道路において、車両(特定小型原動機付自転車、軽車両及び右折につき一般原動機付自転車)が交通法第三十四條第五項本文の規定によることとされる交差点において左折又は右折をする一般原動機付自転車を除く。以下この項において同じ。)が交差点で進行する方向に関する通行の区分を指定すること。
一般原動 機付自転 車の右折 方法(二 段階) (32)	交通法第三十四條第五項本文の道路標識により、機付自転車の右折につき交差点の側端に沿って通行すべきことを指定すること。	交通整理の行われている交差点における一般原動機付自転車の右折につき交差点の側端に沿って通行すべきことを指定する道路の区間又は場所の前面及び道路の区間又は場所内の必要な地点における左側の路端
環状の交 差点にお ける左側 の路端 (32)	交通法第四條第三項の道路標識により、車両の通行帯の指定する環状の交差点の前面及び左側の路端	環状の交差点における左側の路端



柱の規格

案内標識
別表第二(第三条関係)

一 警戒標識を高速道路等に設置する場合には、この表の設置場所の欄に定める位置のほか、当該警戒標識を設置する必要がある地点における右側の路端又は中央分離帯に設置することができる。

二 道路の形状その他の理由により、道路標識(高速道路等に設置する警戒標識を除く。以下この号において同じ。)をこの表の設置場所の欄に定める位置に設置することができない場合又はこれらの位置に設置することにより道路標識が著しく見にくくなるおそれがある場合においては、これらの位置以外の位置に設置することができる。

三 「車両の種類(503-A)」を表示する補助標識の意味については、当該補助標識のうち、普通自転車が表示する交通の規制の対象となる車両であることを示しているものについては特定小型原動機付自転車も当該本標識が表示する交通の規制の対象となる車両であることを示すものとし、普通自転車が表示する交通の規制の対象となる車両でないことを示しているものについては特定小型原動機付自転車も当該本標識が表示する交通の規制の対象となる車両でないことを示すものとする。ただし、特定小型原動機付自転車が本標識が表示する交通の規制の対象となるかどうかを別にかを別に示しているものについては、この限りでない。

注意	注意事項(510)	規制理由(510の2)	方向(511)	地名(512)	地名(513)	始点(514)	終点(514)
(509) 車両又は路面電車の運転上注意の必要があることを警戒標識のうち、「その他の危険」を表示するもの	本標識が表示する意味を補足するため必要な事項を案内標識のうち、「高さ限度緩和指定道路」を表示するもの	本標識が表示する交通の規制の理由を示すこと。	本標識が表示する路線、施設又は場所の方向を示すこと。	案内標識	案内標識のうち、「総重量限度緩和指定道路」及び「高さ限度緩和指定道路」を表示するもの	案内標識のうち、「総重量限度緩和指定道路」及び「高さ限度緩和指定道路」を表示するもの	案内標識のうち、「総重量限度緩和指定道路」及び「高さ限度緩和指定道路」を表示するもの







備考


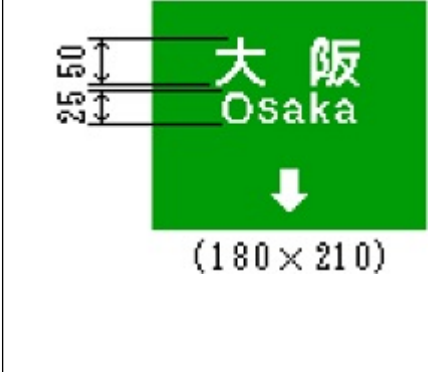

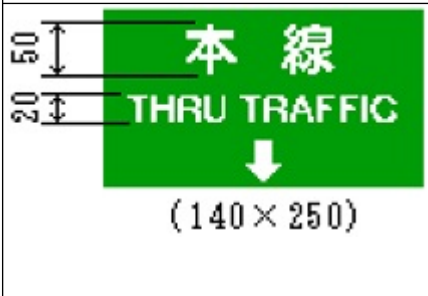

市町村(101)

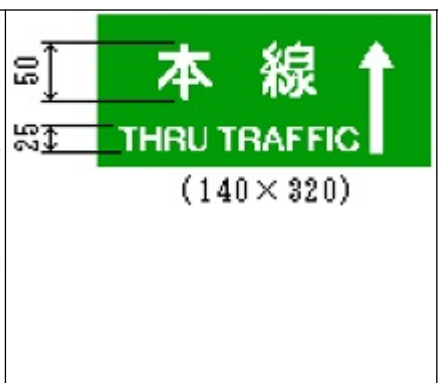

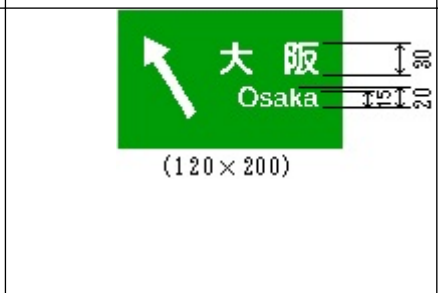




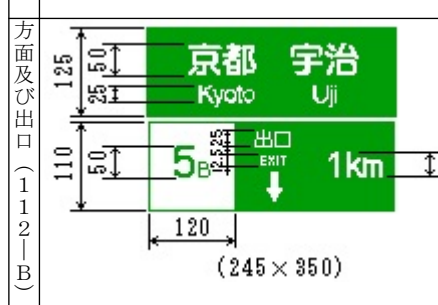

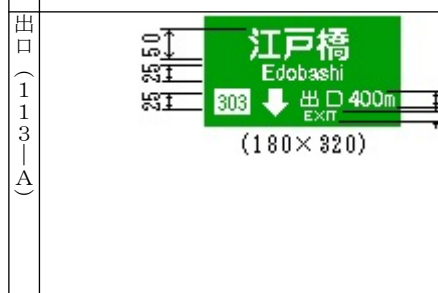
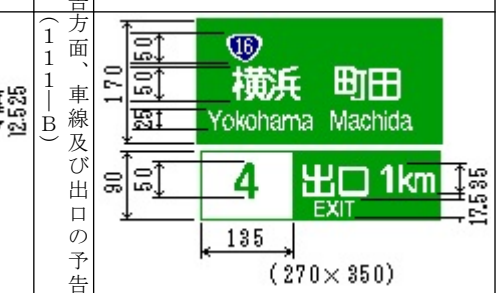
都府県(102-A)

都府県(102-B)

方面、方向及び距離(105-A)		入口の方向(103-A)	
方面、方向及び距離(105-B)		入口の方向(103-B)	
方面、方向及び距離(105-C)		入口の予告(104)	

<p>方面及び車線 (107-A)</p>		<p>方面及び距離 (106-A)</p>	
<p>方面及び車線 (107-B)</p>		<p>方面及び距離 (106-B)</p>	
<p>方面及び方向の予告 (108-A)</p>		<p>方面及び距離 (106-C)</p>	

<p>方面及び方向 (108の2-B)</p>		<p>方面及び方向の予告 (108-B)</p>	
<p>C) 方面及び方向 (108の2-C)</p>		<p>A) 方面及び方向 (108の2-A)</p>	
			

<p>方面、方向及び道路の通称名 (108の4)</p>		<p>方面及び方向 (108の2-D)</p> 
<p>出口の予告 (109)</p>		<p>E) 方面及び方向 (108の2-E)</p>
<p>方面及び出口の予告 (110-A)</p>		
<p>方面及び出口 (112-A)</p>		<p>方面及び出口の予告 (110-B)</p> 
<p>方面及び出口 (112-B)</p>		<p>(111-A) 方面、車線及び出口の予告</p> 
<p>出口 (113-A)</p>		<p>(111-B) 方面、車線及び出口の予告</p> 

<p>著名地点 (114-B)</p>	<p>(295 × 150)</p>	<p>出口 (113-B)</p>	<p>(270 × 350)</p>
<p>著名地点 (114-C)</p>	<p>(200 × 320)</p>	<p>著名地点 (114-A)</p>	<p>(200 × 320)</p>
<p>主要地点 (114の2-A)</p>			<p>(195 × 240)</p>










<p>サービス・エリア、道の駅の予告 (116の2-A)</p>		<p>主要地点 (114の2-B)</p>	
		<p>料金徴収所 (115)</p>	
<p>サービス・エリア、道の駅の予告 (116の2-B)</p>		<p>サービス・エリア、道の駅及び距離 (116)</p>	

	<p>サービス・エリア (116の3-B)</p>	<p>サービス・エリア、道の駅の予告 (116の2-C)</p>
<p>(90×60)</p>	<p>非常電話 (116の4)</p>	
<p>待避所 (116の5)</p> <p>(90×60)</p>		

<p>都道府県道番号 (118の2-A)</p>	<p>国道番号 (118-A)</p>	<p>サービス・エリア又は駐車場から本線への入口 (117の2)</p> <p>非常駐車帯 (116の6)</p> <p>(90×60)</p>
<p>都道府県道番号 (118の2-B)</p>	<p>国道番号 (118-B)</p> <p>(60×180)</p>	<p>登坂車線 (117の3-A)</p> <p>駐車場 (117-A)</p> <p>(60×60)</p>
<p>都道府県道番号 (118の2-C)</p>	<p>国道番号 (118-C)</p> <p>(90×240)</p>	<p>登坂車線 (117の3-B)</p> <p>駐車場 (117-B)</p> <p>(90×60)</p>

路面電車停留場 (125-C)		乗合自動車停留所 (124-C)		傾斜路 (123-C)		エレベーター (121-C)	
便所 (126-A)		路面電車停留場 (125-A)		A) 乗合自動車停留所 (124-A)	傾斜路 (123-A)	エレベーター (122-A)	
便所 (126-B)		路面電車停留場 (125-B)		B) 乗合自動車停留所 (124-B)	傾斜路 (123-B)	B) エレベーター (122-B)	

Y形道路交差点あり (201-D)		十形道路交差点あり (201-A)	<p>警戒標識 本標識板及び柱の規格</p>	便所 (126-C)	
ロータリーあり (201の2)		丁形 (又は上形) 道路交差点あり (201-B)			
右 (又は左) 方屈曲あり (202)		C) T形道路交差点あり (201-C)			


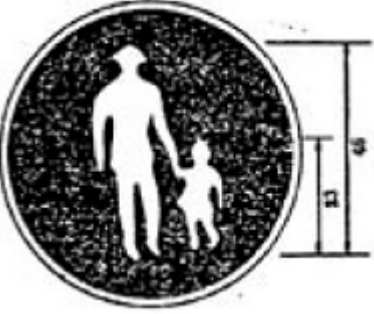
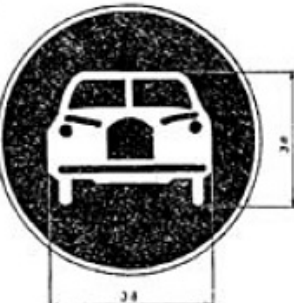






<p>8) 学校、幼稚園、保育所等あり (200)</p>		<p>6) 右 (又は左) つづら折りあり (200)</p>		<p>右 (又は左) 方折あり (203)</p>	
<p>信号機あり (208の2)</p>		<p>踏切あり (207-A)</p>		<p>04) 右 (又は左) 背向屈曲あり (204)</p>	
<p>すべりやすい (209)</p>		<p>踏切あり (207-B)</p>		<p>(205) 右 (又は左) 背向屈折あり</p>	

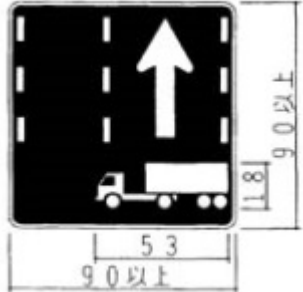
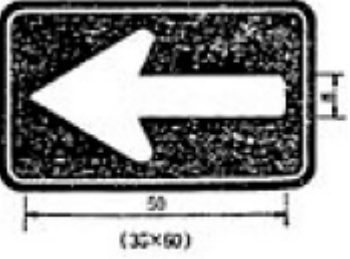
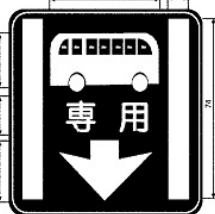

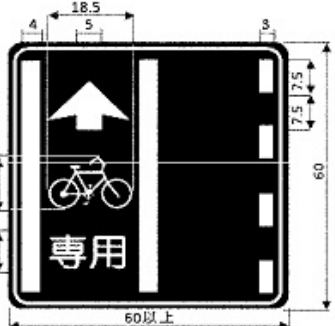

<p>上り急勾配あり (212の3)</p>		<p>車線数減少 (211)</p>		<p>落石のおそれあり (209の2)</p>	
<p>下り急勾配あり (212の4)</p>		<p>幅員減少 (212)</p>		<p>路面凹凸あり (209の3)</p>	
<p>道路工事中 (213)</p>		<p>二方向交通 (212の2)</p>		<p>合流交通あり (210)</p>	

	<p>通行止め (301)</p>			<p>横風注意 (214)</p>
	<p>車両通行止め (302)</p>	<p>規格 本標識板及び柱の 規制標識</p>		<p>動物が飛び出すおそれあり (2その他の危険 (215))</p>
	<p>車両進入禁止 (303)</p>			

<p>指定方向外進行禁止 (311-A)</p>	<p>車両 (組合せ) 通行止め (310)</p>	<p>二輪の自動車・一般原動機付自転車 通行止め (307)</p>	<p>二輪の自動車以外の自動車通行止め (304)</p>
<p>1 指定方向外進行禁止 (311-B)</p>	<p>大型自動二輪車及び普通 自動二輪車二人乗り通行 禁止 (310の2)</p>	<p>自転車以外の軽車両通行 止め (308)</p>	<p>大型貨物自動車等通行止 め (305) 特定の最大積載量以上の 貨物自動車等通行止め (305の2)</p>
<p>3 指定方向外進行禁止 (311-C)</p>	<p>大型乗用自動車等通行止 め (306)</p>	<p>特定小型原動機付自転車・自転車通 行止め (309)</p>	<p>大型乗用自動車等通行止め (306)</p>

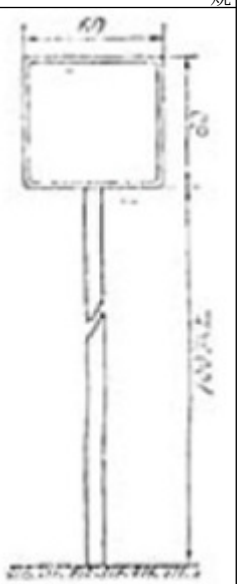

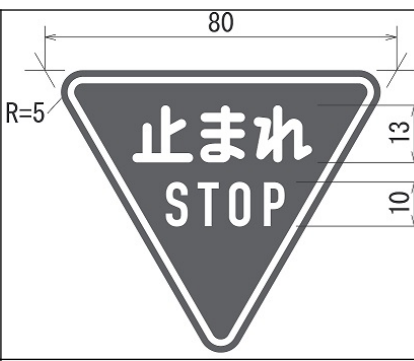
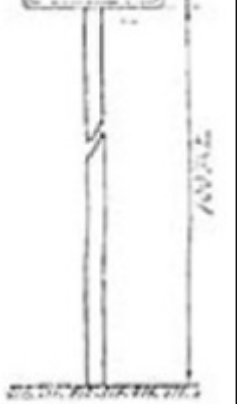

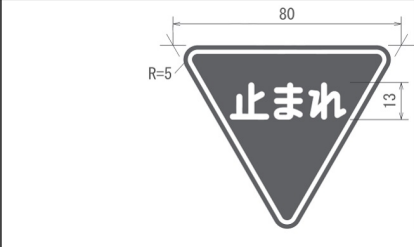
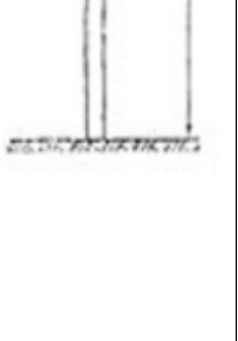


<p>駐停車禁止 (315)</p>		<p>車両横断禁止 (312)</p>		<p>指定方向外進行禁止 (311-D)</p>	
<p>駐車禁止 (316)</p>		<p>転回禁止 (313)</p>		<p>11-E 指定方向外進行禁止 (311-E)</p>	
<p>時間制限駐車区間 (318)</p>		<p>追越しのため の右側部分はみ出し 通行禁止 (314) 追越し禁止 (314の2)</p>		<p>3 指定方向外進行禁止 (311-F)</p>	
	<p>最大幅 (322)</p>		<p>危険物積載車両通行止め (319)</p>		
	<p>最高速度 (323) 特定の種類の車両の最高 速度 (323の2)</p>		<p>重量制限 (320)</p>	<p>駐車余地 (317)</p>	
	<p>最低速度 (324)</p>		<p>高さ制限 (321)</p>		



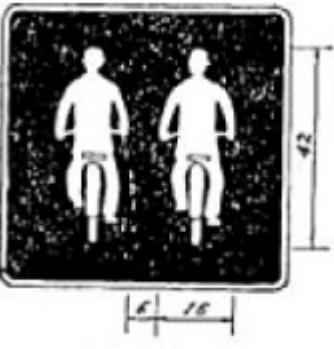

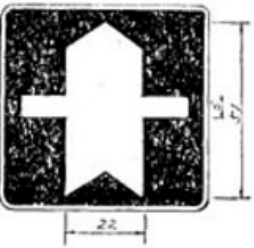
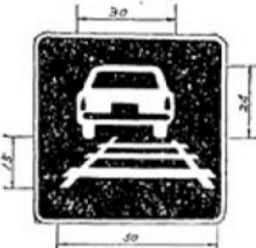



<p>一方通行 (326-A)</p>		<p>許可車両専用 (325の5-C)</p> 	<p>歩行者等専用 (325の4)</p>		<p>自動車専用 (325)</p>
<p>一方通行 (326-B)</p>		<p>許可車両 (組合せ) 専用 (325の6)</p> 	<p>許可車両専用 (325の5-A)</p>		<p>特定小型原動機付自転車専用 (32525の3)</p>
<p>特定小型原動機付自転車・自転車一方通行 (326の2-A)</p>		<p>広域災害応急対策車両専用 (325の7)</p> 	<p>許可車両専用 (325の5-B)</p>		<p>普通自転車専用 (32525の3)</p>

	<p>牽引自動車の高速自動車国道通行区分 (327の3)</p>	<p>特定小型原動機付自転車・自転車一方通行 (326の2-B)</p>	
	<p>専用通行帯 (327の4)</p>	<p>車両通行区分 (327)</p>	
	<p>普通自転車専用通行帯 (327の4)</p>	<p>特定の種類の車両の通行区分 (327の2)</p>	

<p>平行駐車 (327の11)</p>		<p>一般原動機付自転車の右折方法 (2段階) (327の8)</p>		<p>B) 進行方向別通行区分 (327の7)</p>		<p>5) 路線バス等優先通行帯 (327の7)</p>
<p>直角駐車 (327の12)</p>		<p>一般原動機付自転車の右環状の交差点における右回り通行方法 (小回り) (327(327の10)の9)</p>		<p>27の7-C) 進行方向別通行区分 (327の7-C)</p>		<p>道路第一通行帯通行指定A) 区間 (327の6)</p>
<p>斜め駐車 (327の13)</p>				<p>D) 進行方向別通行区分 (327の7)</p>		<p>進行方向別通行区分 (327の7)</p>

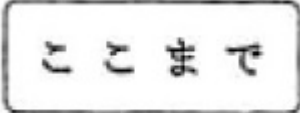
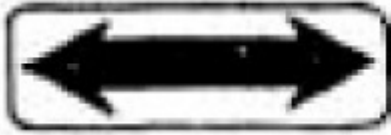
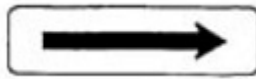
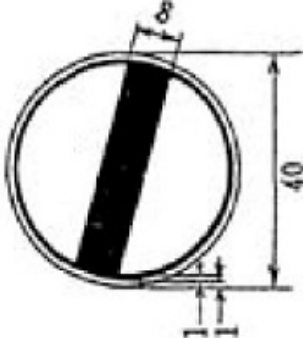
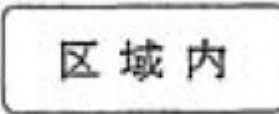
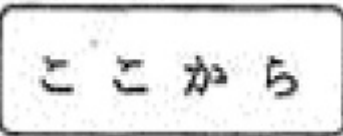
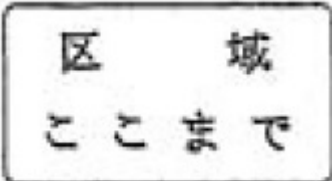
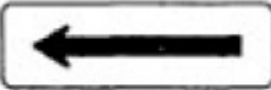
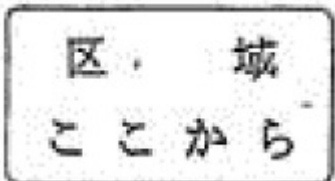
<p>一時停止 (330-A)</p>		<p>警笛鳴らせ (328) 警笛区間 (328の2)</p>	
<p>一時停止 (330-B)</p>		<p>2-A) 徐行 (329-A) 前方優先道路 (329の2-A)</p>	
<p>歩行者等通行止め (331)</p>		<p>徐行 (329-B) 前方優先道路 (329の2-B)</p>	

<p>並進可 (401)</p>	<p>指示標識 本標識板及び柱の規格</p> 		<p>歩行者等横断禁止 (332)</p> 
<p>軌道敷内通行可 (402)</p>			
<p>高齢運転者等標章自動車駐車可 (402の2)</p> <p>駐車可 (403)</p>			

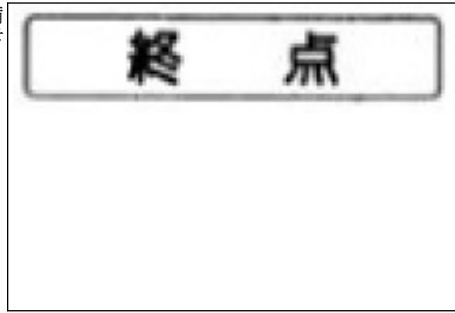
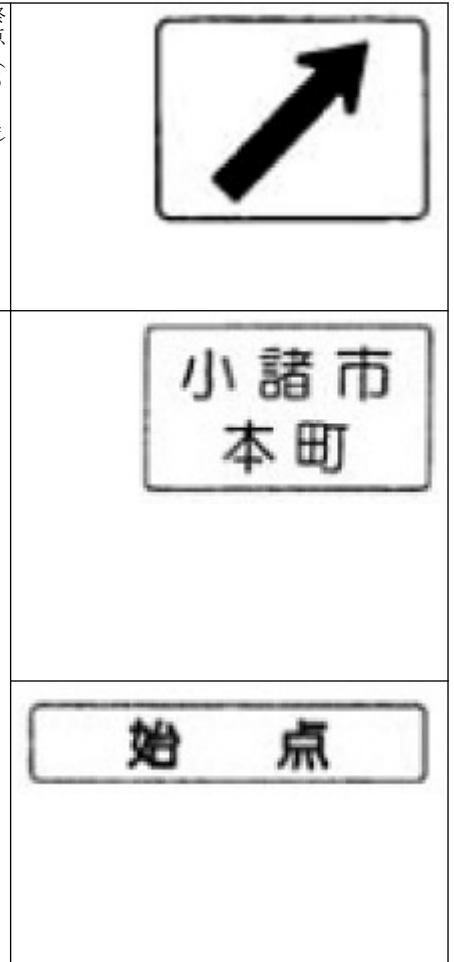
<p>自転車横断帯 (407の2)</p> 	<p>停止線 (406の2)</p> 	<p>高齢運転者等標章自動車停車可 (40優先道路 (405)</p> <p>3の2)</p> <p>停車可 (404)</p> 
<p>横断歩道・自転車横断帯安全地帯 (407の3)</p> 	<p>横断歩道 (407-A)</p> 	<p>中央線 (406)</p> 
<p>横断歩道 (407-B)</p> 	<p>中央線 (406)</p> 	<p>中央線 (406)</p> 

距離・区域 (501) 日・時間 (502) 車両の種類 (503-A)	補助標識 補助標識板及び柱の規格		規制予告 (409-A)
			規制予告 (409-B)

始まり (505-A)	遠隔小型 遠隔小型を除く	2) 遠隔操作型小型車 (503の駐車余地 (504)	車両の種類 (503-B) 	この先100m ここから50m 市内全域
始まり (505-B)	駐車余地6m	駐車余地 (504)	車両の種類 (503-C) 積 3 t	日曜・休日を除く 8-20
始まり (505-C)	パーキング・メーター 表示時刻まで パーキング・チケット 表示時刻まで	駐車時間制限 (504の2)	車両の種類 (503-D) 標章車専用	大 貨 原付を除く

<p>通学路 (508)</p>		<p>終わり (507-B)</p> 	<p>区間内 (506)</p> 
<p>追越し禁止 (508の2)</p>		<p>終わり (507-C)</p> 	<p>区間内 (506の2)</p> 
<p>前方優先道路 (509)</p>		<p>終わり (507-D)</p> 	<p>終わり (507-A)</p> 

<p>方向 (511)</p>		<p>注意 (509の5)</p> 	<p>踏切注意 (509の2)</p> 
<p>地名 (512)</p>		<p>注意事項 (510)</p> 	<p>横風注意 (509の3)</p> 
<p>始点 (513)</p>	<p>規制理由 (510の2)</p> 		<p>動物注意 (509の4)</p> 



終点(514)

備考
一 本標識板(本標識の標示板をいう。)

(一) 表示

1 案内標識(「サービス・エリア、道の駅及び距離」、「サービス・エリア、道の駅の予告」、「サービス・エリア」、「非常電話」、「非常駐車帯」、「駐車場」、「登坂車線」、「総重量限度緩和指定道路」(「総重量限度緩和指定道路(118の4-B)」にあつては、矢形を除く。))及び「高さ限度緩和指定道路」(「高さ限度緩和指定道路(118の5-B)」及び「高さ限度緩和指定道路(118の5-D)」にあつては、矢形を除く。)を表示するものを除く。)、**「丁形(又は上形)道路交差点あり」**、「右(又は左)方屈曲あり」、「右(又は左)方屈折あり」、「右(又は左)背向屈曲あり」、「右(又は左)背向屈折あり」、「右(又は左)つづら折あり」、「落石のおそれあり」、「合流交通あり」、「車線数減少」、「幅員減少」、「上り急勾配あり」、「下り急勾配あり」及び「動物が飛び出すおそれあり」を表示する警戒標識、「車両(組合せ)通行止め」、「指定方向外進行禁止」、「時間制限駐車区間」、「重量制限」、「高さ制限」、「最高速度」、「特定の種類の車両の最高速度」、「最低速度」、「許可車両(組合せ)専用」、「一方通行(326-A)」、「車両通行区分」、



8 高速道路等以外の道路に設置する「方面及び方向の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名の予告」を表示する案内標識の標示板は、交差点までの距離について、必要がある場合は、次に図示したものに準ずるものとすることができる。

「特定の種類の車両の通行区分」、「牽引自動車の高速自動車国道通行区分」、「専用通行帯」、「普通自転車専用通行帯」及び「進行方向別通行区分」を表示する規制標識並びに「規制予告」を表示する指示標識に係る図示の文字(数字を含む。(五)の2を除き、以下同じ。))及び記号(「時間制限駐車区間」にあつては、「60」に限る。)は、例示とする。

2 案内標識の英語による表示は、国土交通大臣が定めるところによるものとする。

3 高速道路等以外の道路に設置する案内標識(「著名地点(114-A・B)」、「登坂車線(117の3-A)」、「国道番号(118-A)」、「道路の通称名(119-A・B)」)及び「まわり道(120-A)」を表示するものを除く。)については、英語による表示は、特に必要がない場合は、省略することができる。

4 「市町村」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、日本語の左に市町村章を表す記号を表示することができる。

5 「都府県」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、日本語の左に都府県章を表す記号を表示することができる。

6 高速道路等以外の道路に設置する「方面、方向及び距離」、「方面及び距離」、「方面及び方向の予告」、「方面及び方向」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名」を表示する案内標識の標示板の文字には、地名、路線番号、道路の通称名又は公共施設等の名称のいずれかを用いることができ、当該標示板の文字に公共施設等の名称を用いた場合においては必要があるときは、当該標示板に公共施設等の形状等を表す記号を表示することができる。

7 高速道路等以外の道路に設置する「方面、方向及び距離」、「方面及び距離」、「方面及び方向の予告」、「方面及び方向」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合には、次に図示したものに準じて經由路線を表示することができる。

11 「入口の方向」及び「入口の予告」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて、専らETC通行車（道路整備特別措置法施行規則（昭



9 高速道路等に設置する「方面及び車線」、「方面及び方向」、「方面及び出口の予告」、「方面、車線及び出口の予告」及び「方面及び出口」を表示する案内標識の標示板の文字には、地名、路線番号、道路の通称名又は公共施設等の名称のいずれかを用いることができ、当該標示板の文字に公共施設等の名称を用いた場合において必要があるときは、当該標示板に公共施設等の形状等を表す記号を表示することができる。
 10 「入口の方向」及び「入口の予告」を表示する案内標識には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて、無料区間又は有料区間を表す旨を表示することができる。



14 「方面及び距離」を表示する案内標識については、距離に関する部分は、特に必要がない場合は、省略することができる。
 15 「出口の予告」、「方面及び出口の予告」、「方面、車線及び出口の予告」、「方面及び出口」及び「出口」を表示する案内標識には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて、専らETC通行車の通行の用に供することを目的とする出口（以下「ETC通行車専用出口」という。）を表す旨を表示することができる。



12 「入口の方向」及び「入口の予告」を表示する案内標識の標示板の文字には、路線番号、入口番号及び入口の名称を用いることができる。
 13 都市高速道路等に設置する「方面及び方向」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて經由路線又は方面としての路線を表示することができる。



和三十一年建設省令第十八号）第十三条第二項第三号イに規定するETC通行車をいう。以下同じ。）の通行の用に供することを目的とする入口（以下「ETC通行車専用入口」という。）を表す旨を表示することができる。



17 「出口」を表示する案内標識については、出口番号及び出口の名称に関する部分は、特に必要がない場合は、省略することができる。

18 「著名地点」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、日本語の左又は右に公共施設等の形状等を表示する記号を表示することができる。

19 「著名地点」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて、日本語の左又は右に車いすを使用している者その他の高齢者、身体障害者等の円滑な通行に適する道路を経由する旨を表示する記号を表示することができる。



16 「方面及び出口の予告」、「方面、車線及び出口の予告」及び「方面及び出口」を表示する案内標識の標示板は、方面について、必要がある場合は、次に図示したものに準ずるものとする。



24 「駐車場」、「エレベーター」、「傾斜路」及び「便所」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて車いすを使用している者その他の高齢者、身体障害者等の円滑な通行に適する施設である旨を表示する記号を表示することができる。



23 高速道路等以外の道路に設置する「駐車場」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて便所を表示する記号を表示することができる。



20 「著名地点」を表示する案内標識には、必要がある場合は、当該案内標識の位置、当該案内標識が表示する著名地点の位置及び表示する必要がある立体横断施設その他の施設の位置を表示する地図（その略図を含む。）を附置することができる。

21 「サービス・エリア、道の駅及び距離」、「サービス・エリアの予告」及び「サービス・エリア」を表示する案内標識の標示板の記号は、当該サービス・エリア及び道の駅に設置されている利便施設を表示するものとし、標示板の配列及び文字は、例示とする。また、当該標示板の文字に道の駅の名称を用いた場合においては必要があるときは、当該標示板に道の駅を表す記号を表示することができる。

22 「サービス・エリア、道の駅の予告」及び「サービス・エリア」を表示する案内標識には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて、ETC通行車専用出口及び出口番号を表示することができる。



25 「総重量限度緩和指定道路（118の4―A・B）」及び「高さ限度緩和指定道路（118の5―A・B）」を表示する案内標識の標示板を設置する地点が同一であつて必要がある場合は、次に図示したものに準じて総重量限度緩和指定道路及び高さ限度緩和指定道路を表示することができる。



29 「乗合自動車停留所」及び「路面電車停留場」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて当該停車所の名称を表示することができる。



28 「エスカレーター」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて昇降方向を表す矢印を表示することができる。



26 「まわり道（120―B）」を表示する案内標識の標示板の記号のうち、交通の規制を表示する記号は、規制標識に係る様式を用いるものとし、当該規制標識が表示する交通の規制が、当該道路の前方の場所において行われていることを示す。
27 「エレベーター」、「エスカレーター」、「傾斜路」、「乗合自動車停留所」、「路面電車停留場」及び「便所」を表示する案内標識の標示板には、必要がある場合は、次に図示したものに準じて当該施設の設置場所までの距離を表示することができる。



30 児童又は幼児が小学校、幼稚園、保育所等に通過するため通行する道路の区間で小学校、幼稚園、保育所等あり」を表示する警戒標識には、「通学路」を表示する補助標識を附置するものとする。

31 「信号機あり」を表示する警戒標識の標示板の記号は、特に必要がある場合においては、縦にすることができ。

32 「上り急勾配あり」及び「下り急勾配あり」に係る図示の数字は、当該上り急勾配又は下り急勾配の勾配の値を示す。

33 「車両（組合せ）通行止め」を表示する規制標識の標示板の記号は、「二輪の自動車以外の自動車通行止め」、「大型貨物自動車等通行止め」、「大型乗用自動車等通行止め」、「二輪の自動車・一般原動機付自転車通行止め」、「自転車以外の軽車両通行止め」及び「特定小型原動機付自転車・自転車通行止め」を表示する規制標識に係る図示の記号を用いるものとし、その記号は当該規制標識が表示する通行の禁止に係る種類の車両を表示するものとする。

34 「特定の最大積載量以上の貨物自動車等通行止め」を表示する本標識には「車両の種類（503-C）」を表示する補助標識を、「駐車余地」を表示する本標識には「駐車余地」を表示する補助標識を、「特定の種類の車両の最高速度」を表示する本標識には「車両の種類（503-A）」を表示する補助標識を、「警笛区間」を表示する本標識には「始まり（505-A・B）」、「区間内」又は「終わり（507-B・C）」を表示する補助標識を、「追越し禁止」を表示する本標識には「追越し禁止」を表示する補助標識を、「前方優先道路」を表示する本標識には「前方優先道路」を表示する補助標識を、「高齢運転者等標章自動車駐車可」及び「高齢運転者等標章自動車駐車可」を表示する本標識には「車両の種類（503-D）」を表示する補助標識を、それぞれ附置するものとする。

35 「駐車禁止」、「駐車禁止」、「駐車余地」及び「時間制限駐車区間」に係る図示の数字（時間制限駐車区間）にあつては、「8-20」に限る。は、当該交通の規制が行われている時間を示す必要がある場合における当該時間の例示とし、図示の「8-20」は、八時から二十時までであることを示す。

36 「時間制限駐車区間」、「高さ制限」、「最大幅」、「重量制限」、「最高速度」、「特定の種類の車両の最高速度」及び「最低速度」を表示する規制標識の標示板に示される時間（31に規定するものを除く。）、高さ及び幅、重量又は速度の単位は、それぞれ分、メートル、トン又はキロメートル毎時とする。

37 「普通自転車等及び歩行者等専用」、「特定小型原動機付自転車・自転車一方通行（326の2-A）」、「平行駐車」、「直角駐車」及び「斜め駐車」を表示する規制標識並びに「横断歩道」、「自転車横断帯」及び「横断歩道・自転車横断帯」を表示する指示標識の標示板については、特に必要がある場合においては、当該標示板の記号の鏡像である記号を用いることができる。

38 「許可車両（組合せ）専用」を表示する規制標識の標示板の記号は、「許可車両専用」を表示する規制標識に係る図示の記号を用いるものとし、その記号は当該規制標識が表示する許可に係る種類の車両を表示するものとする。

39 「専用通行帯」を表示する規制標識の標示板については、必要がある場合においては、次に図示したものに準じて、記号に代えて文字を用いることができる。



40 「歩行者等横断禁止」を表示する規制標識の標示板の文字には、図示の「横断禁止」に代えて「わたるな」を用いることができる。

41 「規制予告」を表示する指示標識の標示板の記号は、規制標識又は指示標識に係る様式を用いるものとし、当該規制標識又は指示標識が表示する交通の規制が、当該道路の前方の場所において行われていることを示す。

42 「規制予告」を表示する指示標識の標示板の文字は、標示板が表示する交通の規制の対象となる車両の種類を特定し、若しくは遠隔操作型小型車が標示板が表示する交通の規制の対象となるかどうかを示すため必要な事項、交通の規制が行われている日（国民の祝日に関する法律（昭和二十三年法律第七十八号）に規定する休日を示す場合にあつては、「休日」と表示する。）又は時間及び交通の規制が行われている場所までの距離を示す。

(二) 寸法

1 寸法が図示されているものについては、図示の寸法（その単位はセンチメートルとする。以下この備考において同じ。）を基準とする。

2 高速道路等に設置する案内標識で、地名が表示されているものについては、地名を表示する文字の字数の多少により図示の横寸法を拡大し、又は縮小することができる。

3 高速道路等に設置する案内標識については、図示の寸法の三倍まで拡大することができる。

4 高速道路等に設置する警戒標識については、設計速度が六十キロメートル毎時以上の高速道路等に設置する場合にあつては図示の寸法の二倍まで、設計速度が百キロメートル毎時以上の高速道路等に設置する場合にあつては図示の寸法の二・五倍まで、それぞれ拡大することができる。

5 高速道路等以外の道路に設置する「駐車場」を表示する案内標識については、便所を表す記号を表示する場合にあつては、図示の横寸法を図示の寸法の二・五倍まで拡大することができる。

6 高速道路等以外の道路に設置する「駐車場」、「国道番号（118-A）」、「都道府県道番号（118の2-A）」、「総重量限度緩和指定道路（118の4-A・B）」、「高さ限度緩和指定道路（118の5-A・B）」及び「まわり道（120-A）」を表示する案内標識並びに警戒標識については、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては図示の寸法（5に規定するところにより図示の横寸法を拡大する場合にあつては、当該拡大後の図示の寸法）の一・三倍、一・六倍又は二倍に、それぞれ拡大することができる。

7 高速道路等以外の道路に設置する「登坂車線」、「国道番号（118-B・C）」、「都道府県道番号（118の2-B・C）」及び「道路の通称名」を表示する案内標識につ

(三)

- 1 案内標識
 - 10 「車両進入禁止」を表示する規制標識の標示板については、横の直径が縦の直径の一・五倍以下である長円形の曲板を用いることができる。
 - 9 規制標識及び指示標識については、道路の設計速度、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の二倍まで拡大し、又は図示の寸法の二分の一まで縮小することができる。
 - 8 高速道路等以外の道路に設置する「道路の通称名」を表示する案内標識については、表示する文字の字数により図示の横寸法（「道路の通称名（119-C）」）を表示するものについては、縦寸法を拡大することができる。
 - 7 規制標識及び指示標識については、道路の設計速度、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の二倍まで拡大し、又は図示の寸法の二分の一まで縮小することができる。
 - 6 「車両進入禁止」を表示する規制標識の標示板については、横の直径が縦の直径の一・五倍以下である長円形の曲板を用いることができる。
 - 5 「非常駐車帯」を表示するものについては、文字及び記号を白色、地を緑色とする。
 - 4 高速道路等以外の道路に設置する「高さ限度緩和指定道路（118の5-C）」を表示するものについては、高さ限度緩和指定道路（118の5-C）を表示するものについては、文字、記号、矢印及び区別線を白色、地を緑色とする。
 - 3 「待避所」及び「国道番号（118-A）」を表示するものについては、文字、記号、記号及び区別線を白色、地を青色とする。
 - 2 「入口の方向」及び「入口の予告」を表示するものについては、上部の文字を緑色、地を白色とし、下部の文字及び矢印を白色、地を緑色とする。ただし、別表第二備考一の（一）の10の規定により無料区間を表示する場合には当該無料区間を表示する部分の文字を緑色、地を白色とし、有料区間を表示する部分の文字を白色、地を緑色とし、同表備考一の（一）の規定によりETC通行車専用入口を表示する部分の文字を白色の区分線で囲むとともに、当該部分の文字を白色、地を紫色とする。
 - 1 「非常電話」を表示するものについては、文字及び地を白色、記号を黒色、わくを緑色とする。

- 1 案内標識
 - 10 「車両進入禁止」を表示する規制標識の標示板については、横の直径が縦の直径の一・五倍以下である長円形の曲板を用いることができる。
 - 9 規制標識及び指示標識については、道路の設計速度、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の二倍まで拡大し、又は図示の寸法の二分の一まで縮小することができる。
 - 8 高速道路等以外の道路に設置する「道路の通称名」を表示する案内標識については、表示する文字の字数により図示の横寸法（「道路の通称名（119-C）」）を表示するものについては、縦寸法を拡大することができる。
 - 7 規制標識及び指示標識については、道路の設計速度、道路の形状又は交通の状況により特別の必要がある場合にあつては、図示の寸法の二倍まで拡大し、又は図示の寸法の二分の一まで縮小することができる。
 - 6 「車両進入禁止」を表示する規制標識の標示板については、横の直径が縦の直径の一・五倍以下である長円形の曲板を用いることができる。
 - 5 「非常駐車帯」を表示するものについては、文字及び記号を白色、地を緑色とする。
 - 4 高速道路等以外の道路に設置する「高さ限度緩和指定道路（118の5-C）」を表示するものについては、高さ限度緩和指定道路（118の5-C）を表示するものについては、文字、記号、矢印及び区別線を白色、地を緑色とする。
 - 3 「待避所」及び「国道番号（118-A）」を表示するものについては、文字、記号、記号及び区別線を白色、地を青色とする。
 - 2 「入口の方向」及び「入口の予告」を表示するものについては、上部の文字を緑色、地を白色とし、下部の文字及び矢印を白色、地を緑色とする。ただし、別表第二備考一の（一）の10の規定により無料区間を表示する場合には当該無料区間を表示する部分の文字を緑色、地を白色とし、有料区間を表示する部分の文字を白色、地を緑色とし、同表備考一の（一）の規定によりETC通行車専用入口を表示する部分の文字を白色の区分線で囲むとともに、当該部分の文字を白色、地を紫色とする。
 - 1 「非常電話」を表示するものについては、文字及び地を白色、記号を黒色、わくを緑色とする。



- (5) 「非常駐車帯」を表示するものについては、文字及び記号を白色、地を緑色とする。
- (6) 高速道路等のうち車両制限令第三項第三号に規定する道路管理者が指定した道路に設置する「高さ限度緩和指定道路（118の5-C）」を表示するものについては、記号中の文字及び地を緑色、記号外の文字及び記号を白色とする。
- (7) 高速道路等のうち車両制限令第三項第三号に規定する道路管理者が指定した道路に設置する「高さ限度緩和指定道路（118の5-D）」を表示するものについては、記号中の文字及び地を緑色、記号外の文字、記号及び矢印を白色とする。
- (8) 「まわり道（120-A）」を表示するものについては、文字及びわくを青色、矢印を赤色、地を白色とする。
- (9) 「まわり道（120-B）」を表示するものについては、通行の禁止、制限又は指定を表示する記号は、標示板に表示する当該規制標識の種類に応じて別表第二備考一の（三）の3に規定するところによるものとし、文字、道路を表示する記号及び緑を白色、矢印を黒色、地を青色とする。
- (10) 高速道路等以外の道路に設置する「市町村」、「都府県」、「著名地点」及び「主要地点」を表示するものについては、文字、記号、矢印及び緑を白色、地を青色とする。ただし、方面として高速道路等の通称名を表示する部分については、文字、矢印及び緑を白色、地を緑色とする。
- (11) 「方面、方向及び距離」を表示するものについては、文字、記号、矢印及び緑を白色、地を青色とする。ただし、方面として高速道路等の通称名を表示する部分については、文字、矢印及び緑を白色、地を緑色とする。
- (12) 高速道路等以外の道路に設置する「方面及び距離」、「駐車場」、「登坂車線」、「都道府県道番号（118の2-A）」、「エレベーター（121-C）」、「エスカレーター（122-C）」、「傾斜路（123-C）」及び「便所（126-C）」を表示するものについては、文字、記号、矢印及び緑を白色、地を青色とする。
- (13) 高速道路等以外の道路に設置する「方面及び方向の予告」及び「方面及び方向」を表示するものについては、文字、記号、矢印及び緑を白色、地を青色とする。ただし、方面として高速道路番号又は高速道路等の通称名を表示する場合には、次に図示したものに準じて、当該高速道路番号又は当該通称名を表示する部分を白色の区分線で囲むとともに、当該部分の文字を白色、地を緑色とする。

- (14) 「方面、方向及び道路の通称名の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名」を表示するものについては、記号、矢印、縁及び矢印外の文字を白色、矢印中の文字、区分線及び地を青色とする。
- (15) 「サーブिस・エリア、道の駅の予告（116の2-C）」を表示するものについては、文字、記号及び区分線を白色、地を青色とする。ただし、施設名を表示する部分については、文字を青色、地を白色とする。
- (16) 高速道路等以外の道路に設置する「国道番号（118-B-C）」を表示するものについては、文字、縁及び区分線を白色、地を青色、矢形を淡い赤色とする。
- (17) 高速道路等以外の道路に設置する「都道府県道番号（118の2-B-C）」を示すものについては、文字、縁及び区分線を白色、地を青色、矢形を淡い黄色（道法第五十六条の規定に基づき国土交通大臣が指定した主要な都道府県道に係るものについては、淡い緑色）とする。
- (18) 車両制限令第三条第一項第二号イに規定する道路管理者が指定した道路に設置する「総重量限度緩和指定道路（118の4-A）」を表示するものについては、文字、縁及び地を青色、記号及び縁線を白色とする。
- (19) 車両制限令第三条第一項第二号イに規定する道路管理者が指定した道路に設置する「総重量限度緩和指定道路（118の4-B）」を表示するものについては、文字、縁及び地を青色、記号、矢形及び縁線を白色とする。
- (20) 高速道路等以外の道路のうち車両制限令第三条第一項第三号に規定する道路管理者が指定した道路に設置する「高さ限度緩和指定道路（118の5-A）」を表示するものについては、記号中の文字、縁及び地を青色、記号外の文字、記号及び縁線を白色とする。
- (21) 高速道路等以外の道路のうち車両制限令第三条第一項第三号に規定する道路管理者が指定した道路に設置する「高さ限度緩和指定道路（118の5-B）」を表示するものについては、記号中の文字、縁及び地を青色、記号外の文字、記号、矢形及び縁線を白色とする。
- (22) 高速道路等以外の道路に設置する「道路の通称名」を表示するものについては、文字及び地を青色、矢形及び縁を白色とする。
- (23) 「エレベーター（121-A-B）」、「エスカレーター（122-A-B）」、「傾斜路（123-A-B）」及び「便所（126-A-B）」を表示するものについては、記号を青色の地に白色、矢印及び縁線を青色、縁及び地を白色とする。
- (24) 「乗合自動車停留所」及び「路面電車停留場」を表示するものについては、文字、矢印及び縁線を青色、記号を青色の地に白色、縁及び地を白色とする。
- (25) (1) 本文、(2) 本文、(11) 本文、(12)、(13) 本文及び(14)の規定にかかわらず、「入口の方向」、「方面、方向及び距離」、「方面及び距離（106-A）」、「方面及び車線」、「方面及び方向の予告」、「方面及び方向」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」、「方面、方向及び道路の通称名」、「方面及び出口の予告（110-B）」、「方面、車線及び出口の予告」、「方面及び出口」、「出口」、「サーブिस・エリア、道の駅の予告（116の2-B）」及び「サーブिस・エリア」を表示するものについては、必要がある場合は、矢印を白色以外の色とすることができる。

2

警戒標識
縁線、文字及び記号を黒色、縁及び地を黄色とする。ただし、「信号機あり」を表示するものについては記号の地を黒色、円形の記号を右から赤色、黄色、青色（別表第二備考一

の(一)の27の規定により記号を縦にする場合には、円形の記号を上から赤色、黄色、青色）とし、「上り急勾配あり」及び「下り急勾配あり」を表示するものについては矢印を白色とする。

3 規制標識

- (1) 「通行止め」、「車両通行止め」、「二輪の自動車以外の自動車通行止め」、「大型貨物自動車等通行止め」、「特定の最大積載量以上の貨物自動車等通行止め」、「大型乗用自動車等通行止め」、「二輪の自動車・一般原動機付自転車通行止め」、「自転車以外の軽車両通行止め」、「特定小型原動機付自転車・自転車通行止め」、「車両（組合せ）通行止め」、「大型自動二輪車及び普通自動二輪車二人乗り通行禁止」、「車両横断禁止」、「転回禁止」、「追越しのための右側部分はみ出し通行禁止」、「追越し禁止」、「危険物積載車両通行止め」、「重量制限」、「高さ制限」、「最大幅」、「最高速度」、「特定の種類の車両の最高速度」、「最低速度」、「一般原動機付自転車の右折方法（小回り）」、「歩行者等通行止め」及び「歩行者等横断禁止」を表示するものについては、文字及び記号を青色、斜めの帯及び枠を赤色、縁及び地を白色とする。ただし、「最高速度」、「特定の種類の車両の最高速度」及び「最低速度」を表示するものについては、これを灯火により表示する場合においては、文字及び記号を白色又は黄色、地を黒色とすることができる。
- (2) 「車両進入禁止」を表示するものについては、帯及び縁を白色、地を赤色とする。
- (3) 「タイヤチェーンを取り付けていない車両通行止め」、「指定方向外進行禁止」、「時間制限駐車区間」、「自動車専用」、「特定小型原動機付自転車・自転車専用」、「普通自転車等及び歩行者等専用」、「歩行者等専用」、「許可車両（組合せ）専用」、「広域災害応急対策車両専用」、「特定の種類の車両の通行区分」、「牽引自動車の高速自動車国道通行区分」、「専用通行帯」、「普通自転車専用通行帯」、「路線バス等優先通行帯」、「牽引自動車の自動車専用道路第一通行帯通行指定区間」、「進行方向別通行区分」、「一般原動機付自転車の右折方法（二段階）」、「環状の交差点における右回り通行」、「平行駐車」、「直角駐車」、「斜め駐車」、「警笛鳴らせ」及び「警笛区間」を表示するものについては、文字、記号及び縁を白色、地を青色とする。
- (4) 「一方通行」及び「特定小型原動機付自転車・自転車一方通行」を表示するものについては、記号及び縁線を白色、縁及び地を青色とする。
- (5) 「駐車禁止」、「駐車禁止」及び「駐車余地」を表示するものについては、斜めの帯及び枠を赤色、文字及び縁を白色、地を青色とする。
- (6) 「車両通行区分」を表示するものについては、文字及び縁線を青色、縁及び地を白色とする。
- (7) 「徐行」及び「前方優先道路」を表示するものについては、文字を青色、枠を赤色、縁及び地を白色とする。
- (8) 「一時停止」を表示するものについては、文字及び縁線を白色、縁及び地を赤色とする。

4 指示標識

- (1) 「並進可」、「軌道敷内通行可」、「高齢運転者等標章自動車駐車可」、「駐車可」、「高齢運転者等標章自動車駐車可」、「停車可」、「優先道路」、「中央線」、「停止線」及び「安全地帯」を表示するものについては、文字、記号及び縁を白色、地を青色とする。
- (2) 「横断歩道」、「自転車横断帯」及び「横断歩道・自転車横断帯」を表示するものについては、記号及び縁線を白色、縁及び地を青色とする。
- (3) 「規制予告」を表示するものについては、記号は、標示板に表示する当該規制標識又は指示標識の種類に応じて別表第二備考一の(三)の3並びに4の(1)及び(2)に

(四) 文字の形
 文字の形は、次に図示したものを基準とする。



(五) 文字等の大きさ等

- 1 寸法が図示されている文字及び記号の大きさは、図示の寸法を基準とする。
- 2 高速道路等以外の道路に設置する案内標識で、「入口の方向」、「入口の予告」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」、「方面、方向及び道路の通称名」、「著名地点(114-B)」、「非常電話」、「待避所」、「非常駐車帯」、「駐車場」、「登坂車線」、「国道番号」、「都道府県道番号」、「総重量限度緩和指定道路」、「高さ限度緩和指定道路(118の5-A・B)」、「道路の通称名」及び「まわり道」を表示するもの以外のものの文字の大きさは、道路の設計速度に応じ、次の表の下欄に掲げる値(ローマ字にあつては、その二分の一の値)を基準とする。ただし、必要がある場合にあつては、これを一・五倍、二倍、二・五倍又は三倍に、それぞれ拡大することができる。

設計速度(単位 キロメートル毎時)	文字の大きさ(単位 センチメートル)
七〇以上	三〇
四〇、五〇又は六〇	二〇
三〇以下	一〇

- 3 「方面、方向及び道路の通称名の予告」及び「方面、方向及び道路の通称名」を表示する案内標識については、矢印外の文字の大きさは、2の規定によるものとし、矢印中の文字の大きさは、矢印外の文字の大きさの〇・六倍の大きさとする。
- 4 「著名地点(114-B)」を表示する案内標識の文字の大きさは、十センチメートルを基準とする。
- 5 「市町村」、「都府県」並びに「方面、方向及び距離」、「方面及び距離」、「方面及び方向の予告」、「方面及び方向」、「方面、方向及び道路の通称名の予告」、「方面、方向及び道路の通称名」、「方面及び出口の予告」、「方面、車線及び出口の予告」、「方面及び出口」及び「著名地点」を表示する案内標識に、それぞれ市町村章、都府県章及び公共施設等の形状等を表す記号を表示する場合の当該記号の大きさは、日本語の大きさの一・七倍以下の大きさとする。
- 6 都市高速道路等に設置する「方面及び方向」を表示する案内標識に路線を表す記号を表示する場合の当該記号の大きさは、經由路線を表す記号については日本語の大きさの一・六倍以下、方面としての路線を表す記号については日本語の大きさの〇・九倍以下の大きさとする。

7 高速道路等以外の道路に設置する「駐車場」を表示する案内標識に便所を表す記号を表示する場合の当該記号の大きさは、駐車場を表示する記号の〇・七倍以下の大きさとする。

8 縁、縁線及び区分線の太さは、次の寸法を基準とする。

- (1) 案内標識
 縁は、高速道路等以外の道路に設置するもので、「待避所」、「駐車場」及び「まわり道(120-B)」を表示するものについては九ミリメートル、「国道番号(118-A)」、「都道府県道番号(118の2-A)」、「総重量限度緩和指定道路(118の4-A・B)」及び「高さ限度緩和指定道路(118の5-A・B)」を表示するものについては十六ミリメートル、「登坂車線」を表示するものについては十ミリメートル、「国道番号(118-B・C)」、「都道府県道番号(118の2-B・C)」及び「道路の通称名」を表示するものについては八ミリメートル、その他のものについては日本語の大きさの二十分の一以上の太さとし、縁線及び区分線は、日本語の大きさの二十分の一以上の太さとする。
- (2) 警戒標識
 縁及び縁線は、十二ミリメートルとする。
- (3) 規制標識
 縁は十五ミリメートルとし、縁線は「一時停止」及び「車両通行区分」を表示するものについては十五ミリメートル、「二方通行」及び「特定小型原動機付自転車・自転車一方通行」を表示するものについては十二ミリメートルとする。
- (4) 指示標識
 縁は、「横断歩道」、「自転車横断帯」及び「横断歩道・自転車横断帯」を表示するものについては十二ミリメートル、「規制予告(409-B)」を表示するものについては九ミリメートル、その他のものについては十五ミリメートルとし、縁線は十二ミリメートル、「規制予告(409-B)」を表示するものについては九ミリメートルとする。

(六) 車両の種類

規制標識に車両の種類を記載するときは、次の表の上欄に掲げる車両について、それぞれ同表の下欄に掲げる略称を用いることができる。

大型自動車	略称
大型自動車	大型
大型自動車、特定中型自動車及び大型特殊自動車	大型等
中型自動車	中型
特定中型自動車	特定中型
準中型自動車	準中型
普通自動車	普通
大型特殊自動車	大特
大型自動二輪車及び普通自動二輪車(道路交通法施行規則第二条の表備考の規定により二輪の自動車とみなされ、かつ、同表の大型自動二輪車又は普通自動二輪車に区分される三輪の自動車を含む。)	自二輪
長さが三・四メートル以下、幅が一・四八メートル以下、高さが二・〇〇メートル以下の普通自動車(内燃機関を原動機とする自動車にあつては、総排気量が〇・六六リットル以下のものに限る。)	軽
小型特殊自動車	小特

一般原動機付自転車	原付
特定小型原動機付自転車	特定原付
特例特定小型原動機付自転車	特例特定原付
二輪の自動車及び一般原動機付自転車	二輪
道路交通法施行規則第二十四条第一項に規定する小型二輪車及び一般原動機付自転車	小二輪
普通自転車	自転車
トロリーバス	トロリー
専ら人を運搬する構造の自動車	乗用
大型乗用自動車	大乗
中型乗用自動車	中乗
特定中型乗用自動車	特定中乗
準中型乗用自動車	準中乗
大型乗用自動車及び特定中型乗用自動車	バス
乗車定員が三〇人以上の大型乗用自動車	大型バス
大型バス以外的大型乗用自動車及び特定中型乗用自動車	マイクロ
道路運送法(昭和二十六年法律第八十三号)第九条第一項に規定する一般乗合旅客自動車運送事業者による同法第五条第一項第三号に規定する路線定期運行の用に供する自動車	路線バス
普通乗用自動車	普乗
道路運送法第三条第一号ハに規定する一般乗用旅客自動車運送事業の用に供する自動車	タクシー
大型乗用自動車以外的大型自動車、中型乗用自動車以外の中型自動車、準中型乗用自動車	貨物
自動車以外の準中型自動車及び普通乗用自動車以外の普通自動車	大貨
大型乗用自動車以外的大型自動車	大貨
大型乗用自動車以外的大型自動車、特定中型乗用自動車以外の特定制中型自動車及び大型特殊自動車	大貨等
中型乗用自動車以外の中型自動車	中貨
特定中型乗用自動車以外の特定制中型自動車	特定中貨
準中型乗用自動車以外の準中型自動車	準中貨
普通乗用自動車以外の普通自動車	普貨
重被牽引車を牽引している牽引自動車	けん引
高齢運転者等標章自動車	標章車

二 補助標識板(補助標識の標示板をいう。)

(一) 表示

- 1 補助標識(「車両の種類」(5003-D)、「駐車時間制限」、「始まり」(505-B-C)、「区域内」、「終わり」(507-B-D)、「通学路」、「追越し禁止」、「前方優先道路」、「踏切注意」、「横風注意」、「動物注意」、「注意」、「始点」及び「終点」を表示するものを除く。)に係る図示の文字及び記号(「車両の種類」(503-C)にあっては、「3」に限る。)は、例示とする。
- 2 「日・時間」を表示する補助標識において国民の祝日に関する法律に規定する休日を示す場合にあつては、「休日」と表示する。
- 3 「日・時間」に係る図示の「8-20」は、八時から二十時までであることを示す。
- 4 「車両の種類」(503-B)を表示する補助標識の標示板の記号は、「二輪の自動車以外の自動車通行止め」、「大型貨物自動車等通行止め」、「大型乗用自動車等通行止め」、

三

(一) 柱

- (六) 遠隔操作型小型車の略称
遠隔操作型小型車を表示するときは、「遠隔小型」という略称を用いることができる。

(二) 色彩

原則として、灰色又は白色とする。

四

(一) その他

- 1 本標識板及び補助標識板の取付け方は、図示の取付け方を基準とする。ただし、必要があり、かつ、適当と認められる場合においては、次の図の例によることことができる。

(三) 色彩

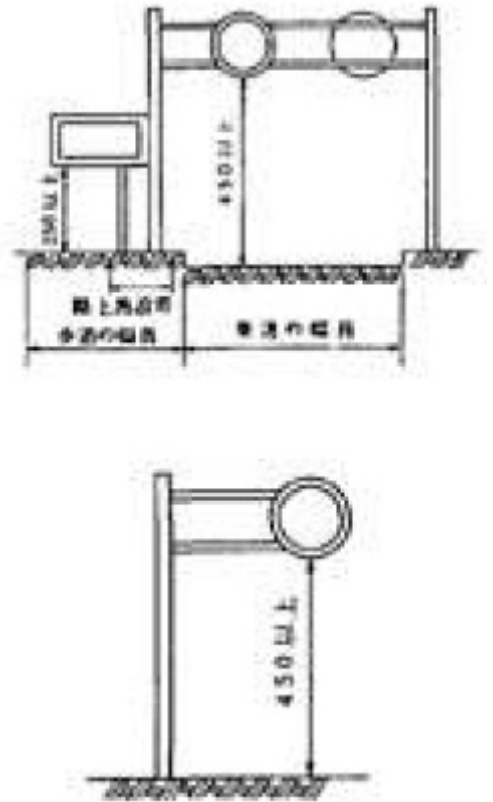
- 1 地を白色、矢印を用いるときはこれを赤色又は黒色、文字又は矢印以外の記号を用いるときはこれを黒色とする。ただし、「車両の種類」(503-D)を表示する補助標識については地を淡い黄色、文字を黒色とし、「終わり」(507-C)を表示する補助標識については、斜めの帯及び枠を青色、縁及び地を白色とする。
- 2 高速道路等に設置する案内標識に附置する場合は、1の本文の規定にかかわらず、文字及び矢印を緑色、地を白色とする。
- 3 灯火により表示する場合において、別表第二備考一の(三)の3の(1)のただし書の規定による色彩を用いた規制標識に附置するときは、1の本文の規定にかかわらず、文字及び記号を白色又は黄色、地を黒色とすることができる。

(四) 文字の形

一の(四)を準用する。

(五) 車両の種類

車両の種類を表示するときは、一の(六)の規定に準じて略称を用いることができる。



- 2 同一場所にて二以上の道路標識を設置する場合には、その本標識板及び補助標識板を一の柱に取り付けることができる。
 - 3 2により一の柱にて二以上の本標識板が上下に取り付けられる場合で、それぞれの本標識が表示する禁止、制限又は指定の区間の終わりを「終わり(507-C)」を表示する補助標識によつて示す必要があるときは、下方の本標識に係る補助標識は省略するものとする。
 - 4 道路標識を設置する場合において、1から3までの規定によつて設置することが適当でないとき認められるときは、標示板を信号機、電柱その他工作物に取り付けることができる。
 - 5 区域を定めて行う交通の規制を表示する道路標識(以下「区域規制標識」という。)を設置する場合には、当該区域規制標識に白色又は灰色の長方形の背板を設けることができる。この場合において、当該背板に文字又は記号を表示してはならない。
 - 6 5により一の背板を設けて二以上の区域規制標識を上下に設置する場合で、それぞれの区域規制標識に係る本標識が表示する禁止、制限又は指定の区域の始まり、区域内又は区域の終わりを「始まり(505-C)」、「区域内」又は「終わり(507-D)」を表示する補助標識によつて示す必要があるときは、当該本標識のうち上方のものに係る補助標識は省略するものとする。
 - 7 可変式の道路標識を設置する場合には、当該道路標識に白色又は灰色(画像表示用装置に表示される道路標識にあつては、白色、灰色又は黒色)の正方形又は長方形の背板を設けることができる。この場合において、当該背板に文字又は記号を表示してはならない。
- (二) 反射材料等
道路標識には原則として反射材料を用い、又は反射装置若しくは夜間照明装置を施すものとする。

別表第三(第五条関係)

種類	番号	設置場所
車道中央線	(101)	車道(軌道数である部分を除く。以下この表及び別表第四において同じ中央)の幅員が五・五メートル以上の区間内の中央を示す必要がある車道の中央

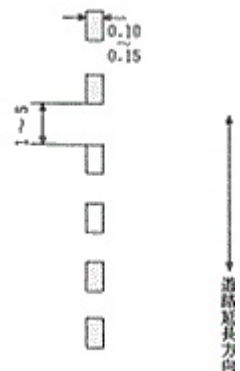
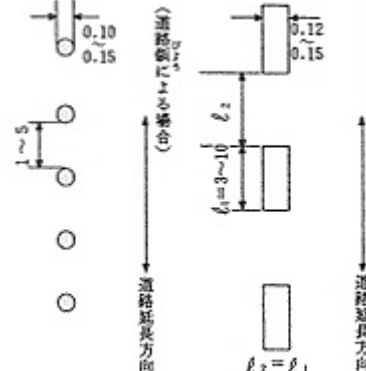

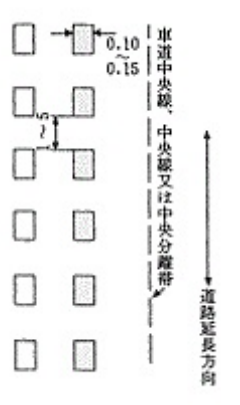
車線境界線	(102)	四車線以上の車道の区間内の車線の境界線を示す必要がある区間の車線の境界
車道外側線	(103)	車道の外側の緑線を示す必要がある区間の車道の外側
歩行者横断指	(104)	歩行者の車道の横断を指導する必要がある場所
導線	(105)	異なる幅員の車道の接続点で、車道の幅員の変更を示す必要がある場所
車道幅員の変更	(106)	車道における路上障害物の接近を示す必要がある場所
路上障害物の接近	(107)	車道の安全かつ円滑な走行を誘導する必要がある場所
導流帯	(108)	路上駐車場の外縁(歩道に接するものを除く。)
路上駐車場	(101)	車道の安全かつ円滑な走行を誘導する必要がある場所

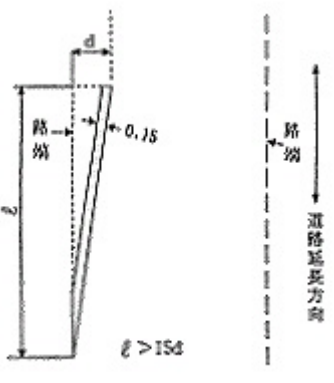
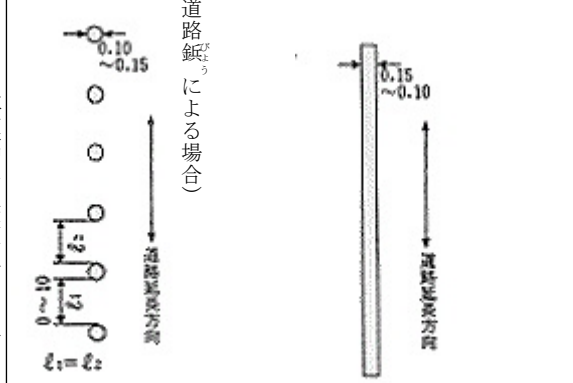
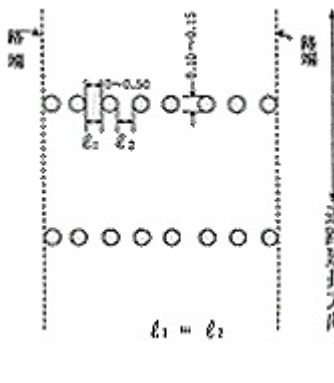
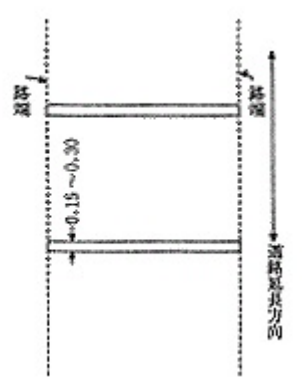
別表第四(第六条関係)

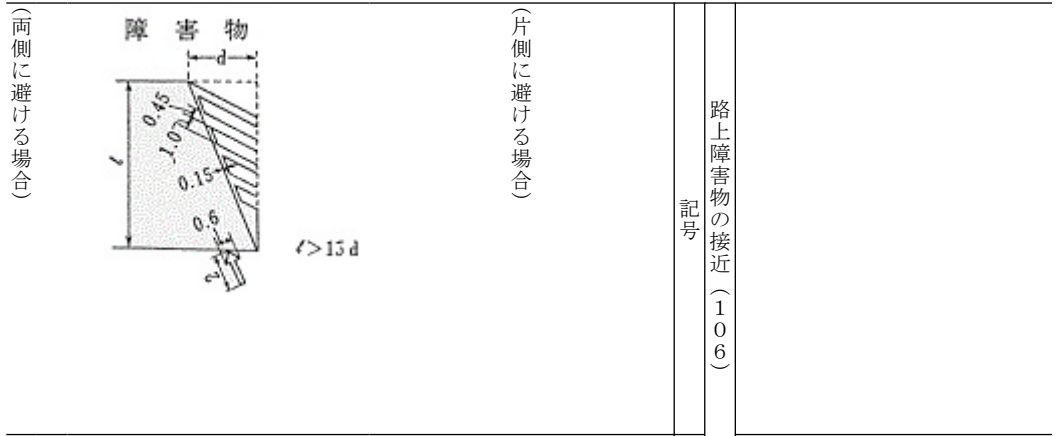
車道中央線 (101)	記号	色彩
車線境界線 (102)	記号	色彩

四車線以上の車道に設置するとき

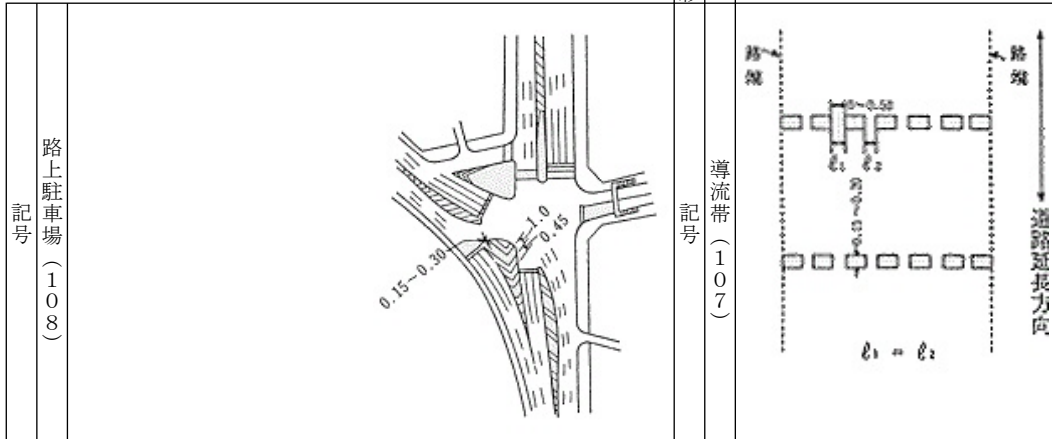
二車線以上の車道に設置するとき

<p>車道外側線 (103)</p>		
<p>色彩</p>	<p>白</p>	
<p>歩行者横断指導線 (104)</p>		
<p>色彩</p>	<p>白</p>	

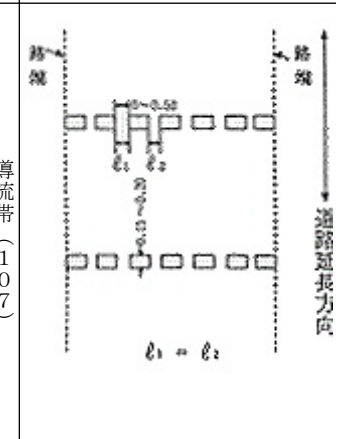
	<p>記号</p>	<p>車道幅員の変更 (105)</p> 
<p>白</p> <p>(石又はこれに類するものによる場合)</p>	<p>色彩</p> 	<p>白</p> 
<p>白</p>	<p>白</p>	<p>白</p>



路上障害物の接近 (106) 記号 色彩 白

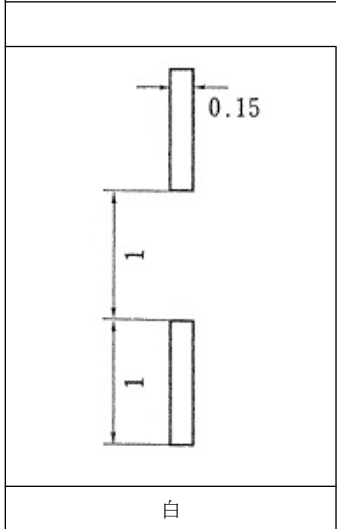
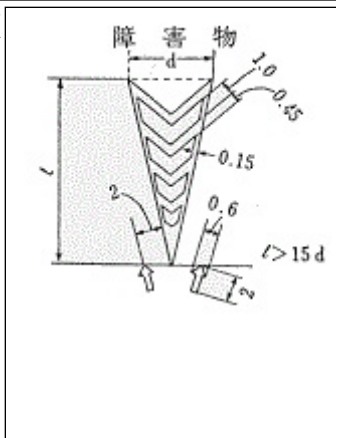


路上駐車場 (108) 記号 色彩 白



導流帯 (107) 記号 色彩 白

種類	番号	表示する意味	設置場所
転回禁止	(10)	交通法第二十五条の二第二項の道路標示により、車両の転回を禁止すること。	車両の転回を禁止する道路の区間又は場所の前面及び道路の区間又は場所内の必要な地点
追越しのための右側部分のみ出し通行禁止	(10)	交通法第十七条第五項第四号の道路標示により、車両が追越しのため右側部分にはみ出して通行することを禁止すること。	車両が追越しのため右側部分にはみ出して通行することを禁止する道路の区間
進路変更禁止	(10)	交通法第二十六条の二第三項の道路標示により、車両の進路の変更を禁止すること。	車両の進路の変更を禁止する道路の区間
駐車禁止	(10)	交通法第四十四条第一項の道路標示により、車両の駐車及び停車を禁止すること。	車両の駐車及び停車を禁止する道路の区間の左側の歩道
駐車禁止	(10)	交通法第四十五条第一項の道路標示により、車両の駐車禁止すること。	区間の左側の歩道



白

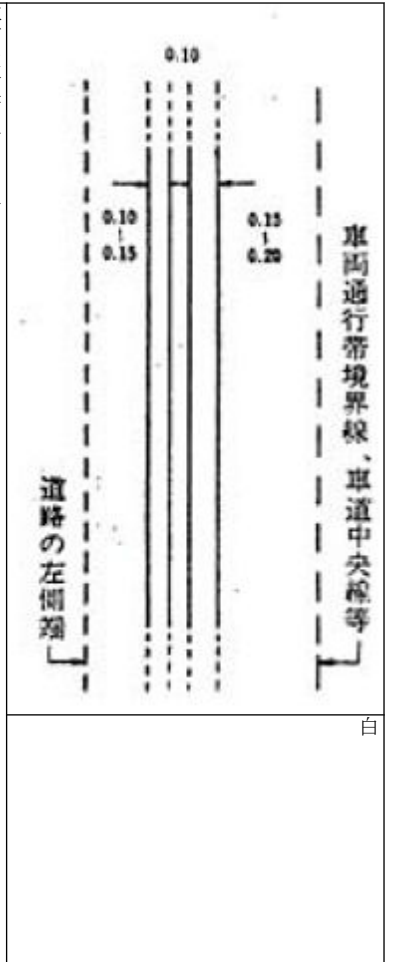
備考

一 表示
 (一) 道路標識による場合及び石又はこれに類するものによる場合の様式以外の図示の様式は、「車道中央線」、「車線境界線」及び「車道外側線」を実線で表示するものについては、ペイント又は石若しくはこれに類するものによる場合の様式とし、その他のものについては、ペイントによる場合の様式とする。
 (二) 「車道中央線」を表示するものは、二車線の車道の区間に設ける場合においても、特に必要があるときは、四車線の車道の区間に設けるものと同じ様式のものを設置することができる。
 (三) 「導流帯」を表示するものに係る図示の記号は、例示とする。

二 寸法
 図示の寸法（その単位はメートルとする。）を基準とする。
 三 反射材料等
 区画線には、必要に応じ、反射材料を用い、又は反射装置を施すものとする。
別表第五（第九条関係）
 規制標示

	<p>記号 立入り禁止部分 (106)</p>		<p>文字 最高速度 (105)</p>	
<p>白 (斜線)</p>	<p>黄 (縁線)</p>	<p>黄</p>	<p>色彩</p>	<p>黄</p>

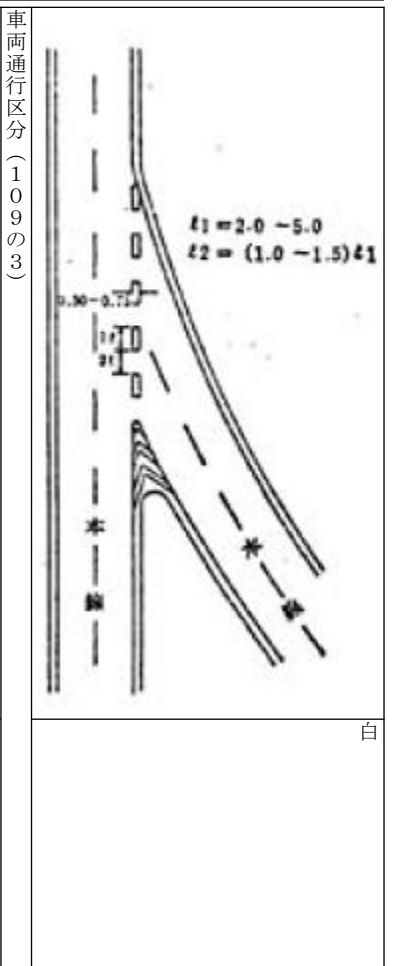
<p>記号 歩行者用路側帯 (108の3)</p>		<p>色彩</p>
<p>記号 駐停車禁止路側帯 (108の2)</p>		<p>白 色彩</p>
<p>記号 路側帯 (108)</p>		<p>白 色彩</p>
<p>記号 停止禁止部分 (107)</p>	<p>白 色彩</p>	



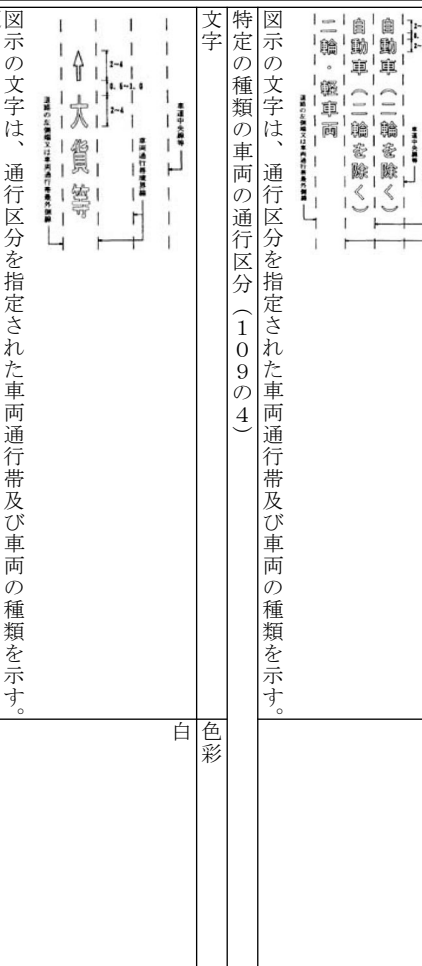
記号
車両通行帯 (109)



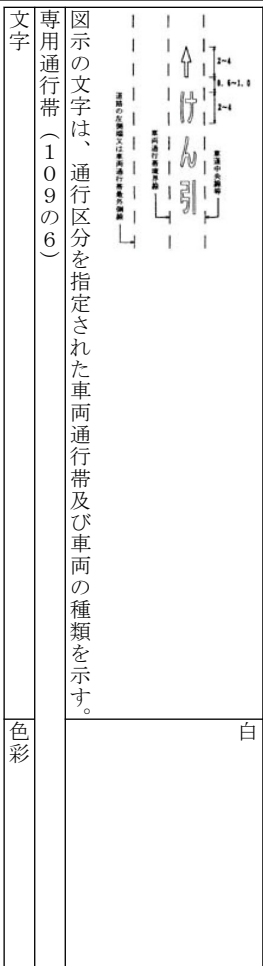
記号
優先本線車道 (109の2)



記号
車両通行帯 (109の3)

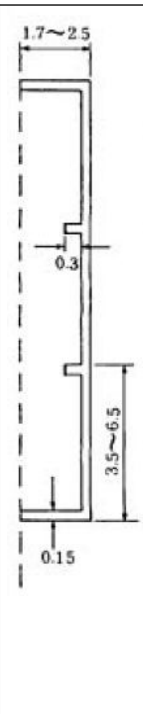
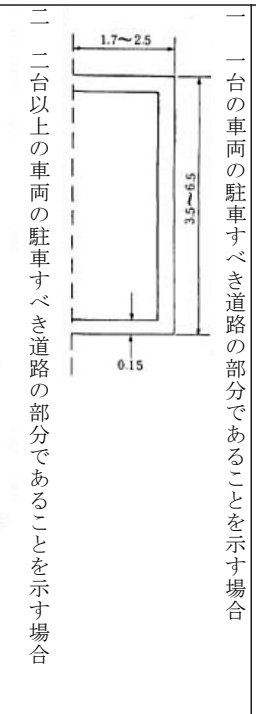
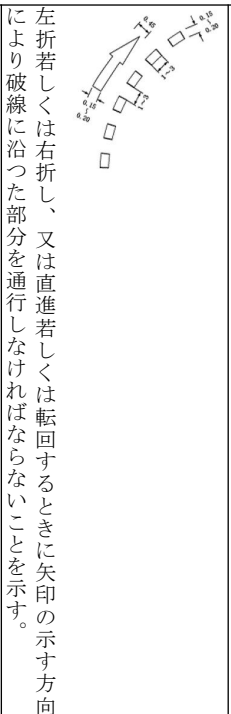
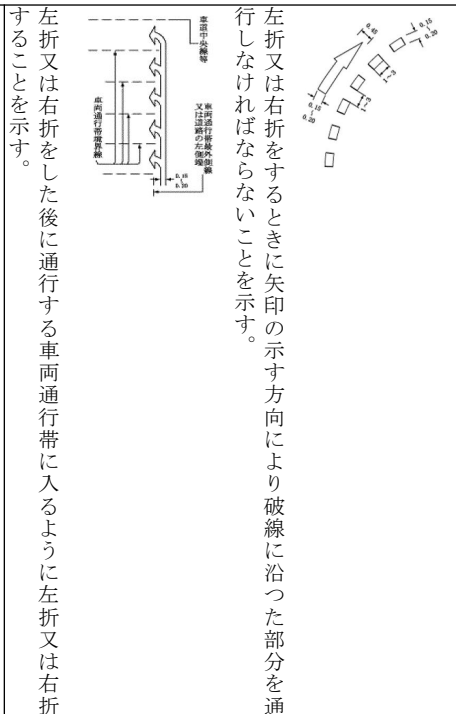


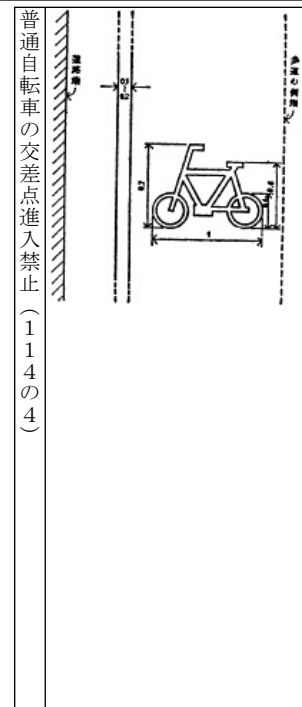
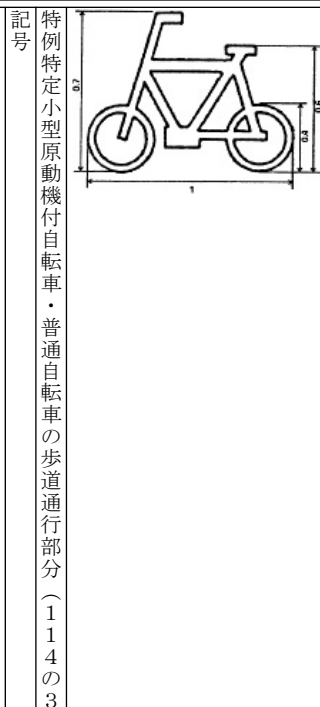
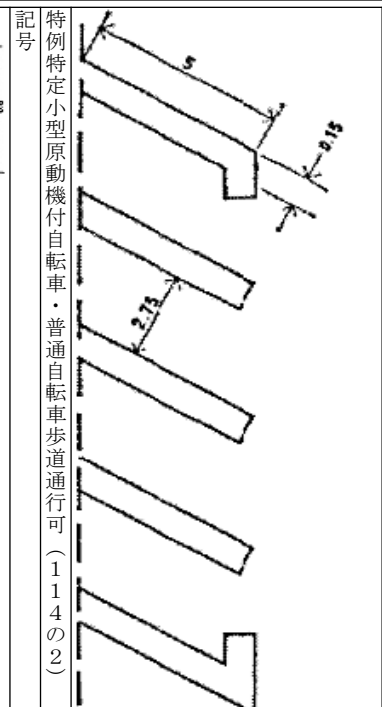
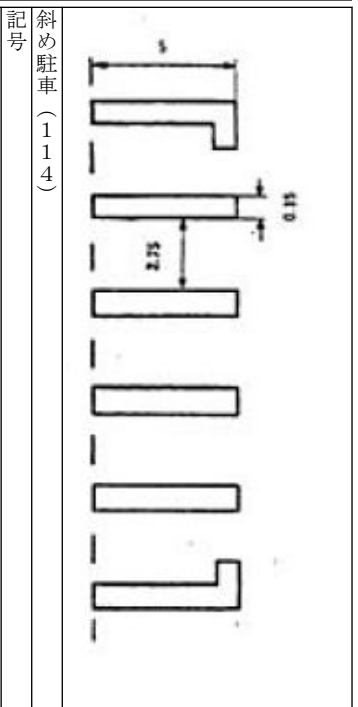
文字
特定の種類の車両の通行区分 (109の4)



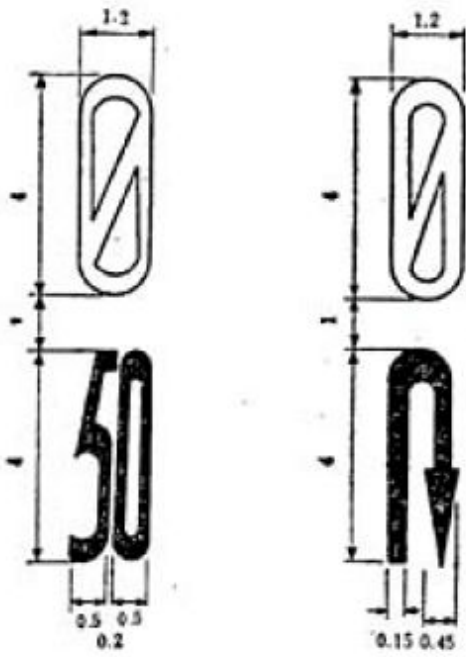
文字
専用通行帯 (109の6)

文字
図示の文字は、通行区分を指定された車両通行帯及び車両の種類を示す。

<p>記号</p> <p>直角駐車 (113)</p> 	<p>二 二台以上の車両の駐車すべき道路の部分であることを示す場合</p> 	<p>記号</p> <p>一 一台の車両の駐車すべき道路の部分であることを示す場合</p>	<p>記号</p> <p>平行駐車 (112)</p> <p>左折若しくは右折し、又は直進若しくは転回するとき矢印の示す方向により破線に沿った部分を通行しなければならないことを示す。</p> 	<p>記号</p> <p>環状交差点における左折等の方法 (111の2)</p>	<p>左折又は右折をした後に通行する車両通行帯に入るように左折又は右折することを示す。</p> <p>左折又は右折をするときに矢印の示す方向により破線に沿った部分を通行しなければならないことを示す。</p> 
<p>色彩</p>	<p>色彩</p>	<p>色彩</p>	<p>色彩</p>	<p>色彩</p>	<p>色彩</p>

<p>普通自転車の交差点進入禁止 (114の4)</p> 	<p>記号</p> <p>特例特定小型原動機付自転車・普通自転車の歩道通行部分 (114の3)</p> 	<p>記号</p> <p>特例特定小型原動機付自転車・普通自転車歩道通行可 (114の2)</p> 	<p>記号</p> <p>斜め駐車 (114)</p> 
<p>色彩</p>	<p>色彩</p>	<p>色彩</p>	<p>色彩</p>

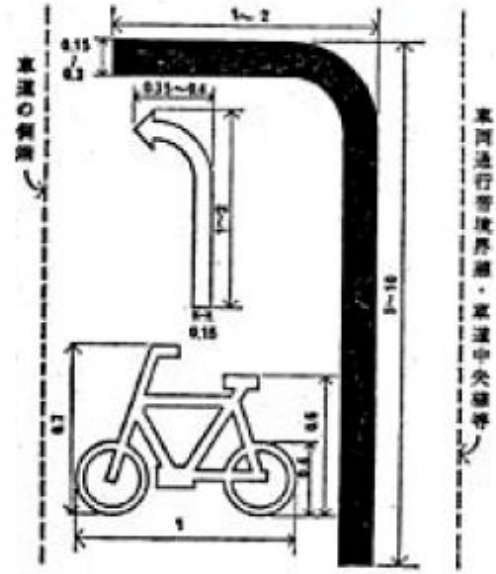
指示標示
横断歩道 (201)



色彩
白 (上)
黄 (下)

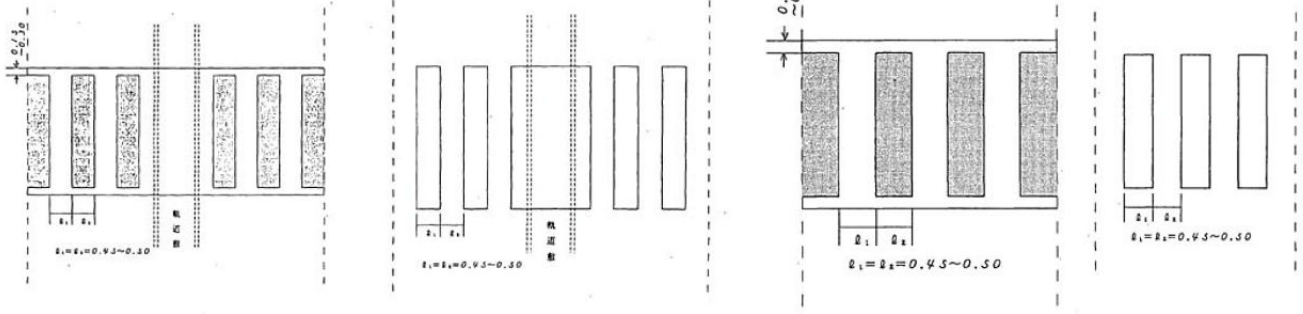
色彩

終わり (115)
文字及び記号



色彩
黄 (実線)
白 (矢印及び自転車の記号)

記号



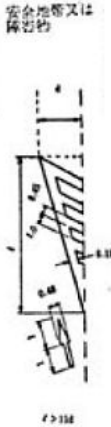
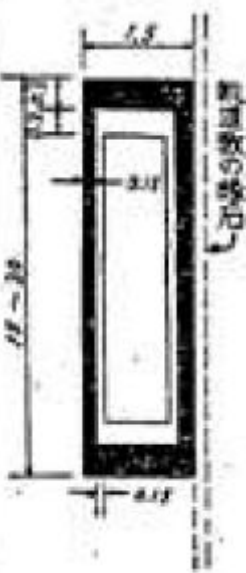

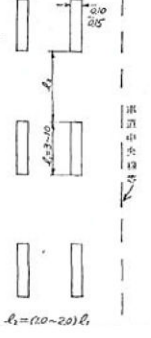
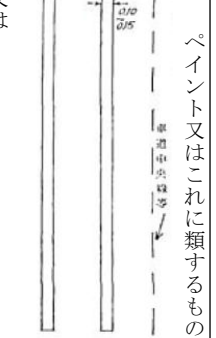
白

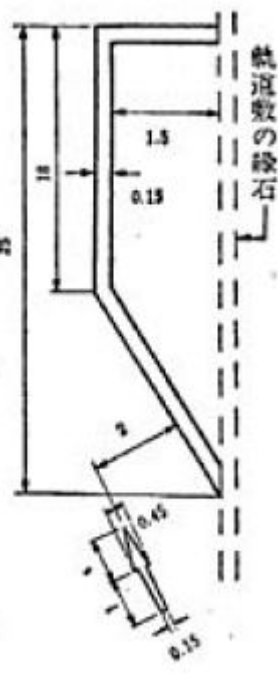
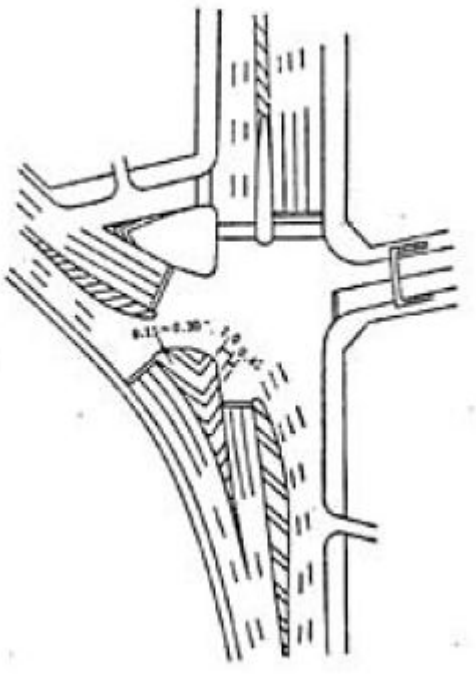

<p>記号</p> <p>自転車横断帯 (201の3)</p>	<p>又は</p> <p>(二)</p> <p>又は</p> <p>(一) 二 終日行う場合</p> <p>一 時間を限定して行う場合</p>	<p>記号</p> <p>斜め横断可 (201の2)</p> <p>白</p> <p>色彩</p>
<p>色彩</p>	<p>白</p> <p>色彩</p>	<p>白</p> <p>色彩</p>

<p>記号</p> <p>二段停止線 (203の2)</p>	<p>車道中央線、中央線、中央分離帯又は道路の中央にある軌道敷の縁石</p>	<p>記号</p> <p>停止線 (203)</p> <p>車道中央線、中央線又は道路の中央</p>	<p>記号</p> <p>右側通行 (202)</p>
<p>色彩</p>	<p>白</p> <p>色彩</p>	<p>白</p> <p>色彩</p>	<p>白</p> <p>色彩</p>

記号 中央線 (205) 色彩		記号 進行方向 (204)	<p>車道中央線、中央線、中央分離帯又は 道路の中央にある軌道敷の縁石</p>
	色彩	白 色彩	白

記号 車線境界線 (206) 色彩	<p>四 一及び三の(一)の場合で特に必要があるとき</p>	<p>(二) 日又は時間を限つて指定するとき</p>	<p>三 道路の中央以外の部分を道路の中央として指定する場合</p> <p>(一) 常時指定するとき</p>	<p>(二) 道路紙、石又はこれらに類するものによるとき</p>	<p>二 一以外の場所に設置する場合</p> <p>(一) ペイント又はこれに類するものによるとき</p>
	白	白	白	白	白

<p>二 両側に避ける場合</p> 	<p>記号</p> <p>安全地帯又は路上障害物に接近 (208)</p>		<p>記号</p> <p>安全地帯 (207)</p>		<p>二 道路紙、石又はこれらに類するものによるとき</p> 	<p>又は</p>  <p>一 ペイント又はこれに類するものによるとき</p>
	<p>白 色彩</p>	<p>黄 (外わく) 白 (内わく) 色彩</p>				<p>白</p>

<p>記号</p> <p>横断歩道又は自転車横断帯あり (210)</p>		<p>記号</p> <p>路面電車停留場 (209)</p>		<p>記号</p> <p>導流帯 (208の2)</p>	
<p>色彩</p>	<p>白 色彩</p>	<p>白 色彩</p>			

<p>備考</p> <p>一 表示</p> <p>(一) ペイント又はこれに類するものによる場合、道路鏡、石又はこれらに類するものによる場合及び標示筒、標示さく又は黄色の灯火のついてる道路鏡による場合の様式以外の図示の様式は、ペイント又はこれに類するものによる場合の様式とする。</p> <p>(二) 「転回禁止」、「最高速度」、「立入り禁止部分」、「車両通行区分」、「特定の種類の車両の通行区分」、「牽引自動車の高速自動車国道通行区分」、「専用通行帯」、「路線バス等優先通行帯」、「進行方向別通行区分」、「右左折の方法」、「環状交差点における左折等の方法」、「斜め駐車」及び「終わり」を表示する規制標示並びに「進行方向」及び「導流帯」を表示する指示標示に係る図示の文字又は記号は、例示とする。</p> <p>(三) 「停止禁止部分」を表示する規制標示には、必要がある場合は、「消防車出入口」、「救急車出入口」等の文字を表示することができる。</p> <p>(四) 「特例特定小型原動機付自転車・普通自転車歩道通行可」及び「特例特定小型原動機付自転車・普通自転車の歩道通行部分」を表示する規制標示には、必要がある場合は、「特例特定原付を除く」の文字を表示することができる。</p>		<p>前方優先道路(211)</p>
	<p>白</p> <p>色彩</p>	<p>白</p>

- 二
- (五) 「特例特定小型原動機付自転車・普通自転車の歩道通行部分」を表示する規制標示及び「自転車横断帯」を表示する指示標示に係る図示の自転車の記号は、当該道路標示に係る道路の区間又は場所の状況に応じ必要と認める箇所に表示するものとする。
- (六) 「自転車横断帯」を表示する指示標示を「横断歩道」を表示する指示標示に接して設置する場合は、当該「横断歩道」を表示する指示標示に接する側の側線の表示を省略することができる。
- (七) 「追越しのための右側部分はみ出し通行禁止」を表示する規制標示で一の(一)又は(二)の様式のものには、「中央線」を表示する指示標示を兼ねるものとする。
- 寸法
- 道路標示の大きさは、図示の寸法(その単位はメートルとする。)を基準とする。ただし、設計速度が六十キロメートル毎時以上の道路に設置する場合又は道路の形状、交通の状況若しくは駐車する車両の態様により特別の必要がある場合には、図示の寸法を拡大し、又は縮小することができる。
- 文字の形
- 文字の形の基準は、縦及び横の寸法を図示したもの以外は、別表第二備考一の(四)に掲げる図の縦を三倍にしたものとする。
- 車両の種類
- 車両の種類を表現するときは、別表第二備考一の(六)の規定に準じて略称を用いることができる。
- 反射材料等
- 道路標示には、必要に応じ、反射材料を用い又は反射装置を施すものとする。